

学校コード F123310106540

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

愛知学院大学 心理学部 心理学科

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人愛知学院
令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	大学教学改革推進企画室
職名・氏名	シムキョウ カトウマサト 事務長 加藤雅人
電話番号 （夜間）	0561-73-1111（内線：1051）
e-mail	suishin@dpc.agu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

心理学部

＜心理学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	24
6. 附帯事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	49

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 愛知学院

(2) 大学名

愛知学院大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒470-0195
愛知県日進市岩崎町阿良池12

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカムラ ケンジ) 中村 見自 (令和2年10月)	(コジマ タイドウ) 小島 泰道 (令和4年10月)	任期満了のため(5)
学長	(ヒキタ ヒロミチ) 引田 弘道 (令和2年4月)		
学部長	(タカギ ヒロト) 高木 浩人 (令和4年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
心理学部 心理学科 学士（心理学）	文学関係	4年	160人	2年次 1人 3年次 1人 4年次 0人	645人		心身科学部心理学科

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160人	0人	160人	0人					
志願者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1,895	()	1,563	()	1.07倍	-	1.07倍	-	
受験者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1,798	()	1,527	()					
合格者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	651	()	547	()					
B 入学者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	180	()	165	()					
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.12		1.03						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- ・ なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	180 -	-	165 -	-	
2年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()			179 -	-	
3年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	180 (-)		344 (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	180人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	344人	1人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1人	0人	その他(1人)
			令和5年度	人	人	
合計		1人		1人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{180} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{344} = \boxed{0.29} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<心理学部 心理学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	心理学概論Ⅰ	1前	2					1				
	心理学概論Ⅱ	1後	2			3						
	心理学統計法Ⅰ	1前	2				1				1	
	心理学統計法Ⅱ	1後	2				1				1	
	認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)	1後	2			1						
	発達心理学Ⅰ	2前	2					1				
	人格心理学Ⅰ(感情・人格心理学)	2前	2			1						
	社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学)	2前	2			1						
	ストレスマネジメント入門	2後	2				1					
	心理学研究法	3前	2				3					
小計(10科目)	-	-	20	0	0	8	2	1	0	0	兼1	
専門基幹科目	学習・言語心理学	1前	2									兼1
	認知心理学Ⅱ	2前	2			1						
	発達心理学Ⅱ	2後	2					1				
	人格心理学Ⅱ	2後	2			1						
	社会心理学Ⅱ	2後	2			1						
	生理学Ⅰ(人体の構造と機能及び疾病)	2前	2									兼1
	生理学Ⅱ	2後	2									兼1
	神経・生理心理学	3前	2									兼1
	生理心理学	3後	2									兼1
	心理学史	3前	2									兼1
	スポーツ心理学	3前	2			1						
	ポジティブ心理学	3後	2					1				
	カレントピックスa	3前	2									兼1
	カレントピックスb	3後	2									兼1
	カレントピックスc	3前	2			1						
	カレントピックスd	3後	2			1						
	カレントピックスe	3前	2									兼1
カレントピックスf	3後	2									兼1	
インターンシップ	2前	2			1			1			兼2	
調査法Ⅰ	2前	2					1	1			兼2	
調査法Ⅱ	2後	2					1	1			兼2	
ストレスマネジメント演習Ⅰ	3前	2			1							
ストレスマネジメント演習Ⅱ	3後	2			1							
小計(22科目)	-	-	0	46	0	6	1	1	0	0	兼6	
心理学実践分野	臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論)	2前	2			1						
	多職種連携論	2後	2				1					
	健康・医療心理学	2後	2			1						
	臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法)	3前	2									兼1
	司法・犯罪心理学	3前	2			1						
	精神疾患とその治療Ⅰ	3前	2									兼1
	精神疾患とその治療Ⅱ	3後	2									兼1
	発展講義a	3前	2									兼1
	発展講義b	3後	2									兼1
	心理検査演習Ⅰ	3前	2			1						
	心理検査演習Ⅱ	3前・後	2									兼1
	面接法・介入法(心理的アセスメント)	3前	2				2					兼1
	人格・臨床心理学演習Ⅰ	3前	2									兼1
人格・臨床心理学演習Ⅱ	3後	2									兼1	
多文化・共生分野	文化心理学	2前	2					1				
	障害者・障害児心理学	2後	2			1						
	教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学)	2前	2									兼1
	教育心理学Ⅱ	2後	2									兼1
	障害者教育総論	2前	2			1						
	肢体不自由者の自立活動の理論と実際	2前	2			1						
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2集中	2			1						兼1
	知的障害児指導法	2前	2			1						
	異文化理解	3後	2					1				
	ケアマネジメント	3前	2					1				
発展講義c	3前	2									兼1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基礎科目	心理学概論Ⅰ	1前	2							1			
	心理学概論Ⅱ	1後	2							3			
	心理学統計法Ⅰ	1前	2							1		兼1	
	心理学統計法Ⅱ	1後	2							1		兼1	
	認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)	1後	2							1			
	発達心理学Ⅰ	2前	2							1			
	人格心理学Ⅰ(感情・人格心理学)	2前	2							1			
	社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学)	2前	2									兼1	
	ストレスマネジメント入門	2後	2							1			
	心理学研究法	3前	2							3			
小計(10科目)	-	-	20	0	0	8	2	0	0	0	兼2		
専門基幹科目	学習・言語心理学	1前	2										兼1
	認知心理学Ⅱ	2前	2							1			
	発達心理学Ⅱ	2後	2							1			
	人格心理学Ⅱ	2後	2							1			
	社会心理学Ⅱ	2後	2										兼1
	生理学Ⅰ(人体の構造と機能及び疾病)	2前	2										兼1
	生理学Ⅱ	2後	2										兼1
	神経・生理心理学	3前	2										兼1
	生理心理学	3後	2										兼1
	心理学史	3前	2										兼1
	スポーツ心理学	3前	2							1			
	ポジティブ心理学	3後	2								1		
	カレントピックスa	3前	2										兼1
	カレントピックスb	3後	2										兼1
	カレントピックスc	3前	2							1			
	カレントピックスd	3後	2							1			
	カレントピックスe	3前	2										兼1
カレントピックスf	3後	2										兼1	
インターンシップ	2前	2									1		
調査法Ⅰ	2前	2									2		
調査法Ⅱ	2後	2									2		
ストレスマネジメント演習Ⅰ	3前	2							1				
ストレスマネジメント演習Ⅱ	3後	2							1				
小計(23科目)	-	-	0	46	0	5	2	1	0	0	兼6		
心理学実践分野	臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論)	2前	2							1			
	多職種連携論	2後	2							1			
	健康・医療心理学	2後	2							1			
	臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法)	3前	2								1		
	司法・犯罪心理学	3前	2								1		
	精神疾患とその治療Ⅰ	3前	2										兼1
	精神疾患とその治療Ⅱ	3後	2										兼1
	発展講義a	3前	2										兼1
	発展講義b	3後	2										兼1
	心理検査演習Ⅰ	3前	2							1			
	心理検査演習Ⅱ	3前・後	2										兼1
	面接法・介入法(心理的アセスメント)	3前	2								2		兼1
	人格・臨床心理学演習Ⅰ	3前	2										兼1
人格・臨床心理学演習Ⅱ	3後	2										兼1	
多文化・共生分野	文化心理学	2前	2										
	障害者・障害児心理学	2後	2							1			
	教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学)	2前	2										兼1
	教育心理学Ⅱ	2後	2										兼1
	障害者教育総論	2前	2							1			
	肢体不自由者の自立活動の理論と実際	2前	2							1			
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2集中	2							1			兼1
	知的障害児指導法	2前	2							1			
	異文化理解	3後	2									1	
	ケアマネジメント	3前	2								1		
発展講義c	3後	2										兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門教育科目	多文化・共生分野	発展講義d	3後	2								兼1
		発展講義e	3前	2								兼1
		発展講義f	3後	2								兼1
		発展講義g	3前	2			1					
		発展講義h	3前	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅰ	3前	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅱ	3後	2								兼1
		社会・産業心理学演習Ⅰ	3前	2		1						
		社会・産業心理学演習Ⅱ	3後	2		1						
		産業・組織心理学Ⅰ	2前	2		1						
	産業・組織心理学Ⅱ	2後	2		1							
	データサイエンス入門	2後	2				1					
	感性工学	2後	2		1							
	消費者行動論	2後	2								兼1	
	製品評価の心理学	3前	2		1							
	多変量解析Ⅰ	3前	2			1						
	多変量解析Ⅱ	3後	2			1						
	行動経済学	3前	2								兼1	
	発展講義i	3前	2								兼1	
	発展講義j	3後	2								兼1	
実験心理学演習Ⅰ	3前	2		1								
実験心理学演習Ⅱ	3前	2		1								
情報ビジネス心理学演習Ⅰ	3後	2				1						
情報ビジネス心理学演習Ⅱ	3前	2			1	1						
デジタルデザイン演習	3後	2		1								
小計(50科目)	-	0	100	0	9	3	2	0	0		兼16	
専門総合科目	心理学実験Ⅰ	2前	2			4	2				兼2	
	心理学実験Ⅱ	2後	2			4	2				兼2	
	プレセミナー	3前	2			9	3	3				
	総合研究演習Ⅰ	3後	2			9	3	3				
	総合研究演習Ⅱ	4前	2			9	3	3				
	総合研究演習Ⅲ	4後	2			9	3	3				
	卒業研究	4通	6			9	3	3				
小計(7科目)	-	12	6	0	9	3	3	0	0		兼2	
公認心理師専任科目	公認心理師の職責	2後	2			4	1					
	福祉心理学	3後	2			1						
	関係行政論	3前	2								兼1	
	心理演習	3前	2			5	1					
	心理実習Ⅰ	3後	1			1	2					
	心理実習Ⅱ	4前	1			1	2					
	心理実習Ⅲ	4後	1			1	2					
小計(7科目)	-	0	11	0	6	2	0	0	0		兼1	
資格取得科目	特別支援教育に 関する科目	知的障害者の心理・生理・病理	2集中	2								兼2
		病弱者の心理・生理・病理	2後	2								兼1
		肢体不自由者教育論	2集中	2								兼1
		病弱者教育論	2集中	2								兼2
		視覚障害教育総論	2集中	2								兼1
		聴覚障害教育総論	2前	2								兼1
		重複障害・軽度発達障害教育総論	2後	2								兼1
		小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	
教養教育科目	教養基幹科目	宗教学Ⅰ	1前	2								兼2
		宗教学Ⅱ	1後	2								兼2
		教養セミナー「学問の発見」Ⅰ	1前	1								兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅱ	1後	1								兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅲ	2前	1								兼5
	教養セミナー「学問の発見」Ⅳ	2後	1								兼5	
	人文系	哲学Ⅰ	1前	2								兼2
		哲学Ⅱ	1後	2								兼2
		論理学Ⅰ	1前	2								兼2
		論理学Ⅱ	1後	2								兼2
		文学Ⅰ	1前	2								兼2
		文学Ⅱ	1後	2								兼2
		美術Ⅰ	1前	2								兼2
美術Ⅱ		1後	2								兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門教育科目	多文化・共生分野	発展講義d	3後	2								兼1
		発展講義e	3前	2								兼1
		発展講義f	3後	2								兼1
		発展講義g	3前	2						1		
		発展講義h	3後	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅰ	3前	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅱ	3後	2								兼1
		社会・産業心理学演習Ⅰ	3前	2		1						
		社会・産業心理学演習Ⅱ	3後	2		1						
		産業・組織心理学Ⅰ	2前	2		1						
	産業・組織心理学Ⅱ	2後	2		1							
	データサイエンス入門	2後	2				1					
	感性工学	2後	2		1							
	消費者行動論	2後	2								兼1	
	製品評価の心理学	3前	2		1							
	多変量解析Ⅰ	3前	2			1						
	多変量解析Ⅱ	3後	2			1						
	行動経済学	3前	2								兼1	
	発展講義i	3前	2								兼1	
	発展講義j	3後	2								兼1	
実験心理学演習Ⅰ	3前	2		1								
実験心理学演習Ⅱ	3前	2		1								
情報ビジネス心理学演習Ⅰ	3後	2				1						
情報ビジネス心理学演習Ⅱ	3前	2			1	1						
デジタルデザイン演習	3後	2		1								
小計(50科目)	-	0	100	0	11	1	2	0	0		兼16	
専門総合科目	心理学実験Ⅰ	2前	2			4	2				兼2	
	心理学実験Ⅱ	2後	2			4	2				兼2	
	プレセミナー	3前	2			10	2	2				
	総合研究演習Ⅰ	3後	2			10	2	2				
	総合研究演習Ⅱ	4前	2			10	2	2				
	総合研究演習Ⅲ	4後	2			10	2	2				
	卒業研究	4通	6			10	2	2				
小計(7科目)	-	12	6	0	10	2	2	0	0		兼2	
公認心理師専任科目	公認心理師の職責	2後				2	5				兼2	
	福祉心理学	3後				2	1					
	関係行政論	3前				2					兼1	
	心理演習	3前				2	6				兼2	
	心理実習Ⅰ	3後				1	3				兼2	
	心理実習Ⅱ	4前				1	3				兼2	
	心理実習Ⅲ	4後				1	3				兼2	
小計(7科目)	-	0	0	11	7	0	0	0	0		兼3	
資格取得科目	特別支援教育に 関する科目	障害者教育史	2集中	2								兼1
		知的障害者の心理・生理・病理	2集中	2								兼2
		知的障害者教育論	2集中	2								兼1
		病弱者の心理・生理・病理	2後	2								兼1
		肢体不自由者教育論	2集中	2								兼1
		病弱者教育論	2集中	2								兼2
		視覚障害教育総論	2集中	2								兼1
		聴覚障害教育総論	2前	2								兼1
		重複障害・軽度発達障害教育総論	2後	2								兼1
小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	0	0	0		兼9	
教養教育科目	教養基幹科目	宗教学Ⅰ	1前	2								兼2
		宗教学Ⅱ	1後	2								兼2
		教養セミナー「学問の発見」Ⅰ	1前	1								兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅱ	1後	1								兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅲ	2前	1								兼5
	教養セミナー「学問の発見」Ⅳ	2後	1								兼5	
	人文系	哲学Ⅰ	1前	2								兼2
		哲学Ⅱ	1後	2								兼2
		論理学Ⅰ	1前	2								兼2
		論理学Ⅱ	1後	2								兼2
		文学Ⅰ	1前	2								兼2
		文学Ⅱ	1後	2								兼2
		美術Ⅰ	1前	2								兼2
美術Ⅱ		1後	2								兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
社会系	法学Ⅰ	1前	2								兼2	
	法学Ⅱ	1後	2								兼2	
	政治学Ⅰ	1前	2								兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2								兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2								兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2								兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2								兼1	
	社会学Ⅱ	1後	2								兼1	
	教育学Ⅰ	1前	2								兼2	
	教育学Ⅱ	1後	2								兼2	
自然系	数学Ⅰ	1前	2								兼2	
	数学Ⅱ	1後	2								兼2	
	統計学Ⅰ	1前	2								兼1	
	統計学Ⅱ	1後	2								兼1	
	物理学Ⅰ	1前	2								兼1	
	物理学Ⅱ	1後	2								兼1	
	化学Ⅰ	1前	2								兼3	
	化学Ⅱ	1後	2								兼3	
	生物学Ⅰ	1前	2								兼2	
	生物学Ⅱ	1後	2								兼2	
教養基幹科目	情報科学Ⅰ	1前	2								兼1	
	情報科学Ⅱ	1後	2								兼1	
	仏教と現代社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	仏教と現代社会Ⅱ	2後	2								兼1	
	禅と人間Ⅰ	2前	2								兼1	
	禅と人間Ⅱ	2後	2								兼1	
	生命に関する諸問題Ⅰ	2前	2								兼1	
	生命に関する諸問題Ⅱ	2後	2								兼1	
	人間行動の理解Ⅰ	2前	2								兼1	
	人間行動の理解Ⅱ	2後	2								兼1	
主題系	人間の尊厳と平等Ⅰ	2前	2								兼1	
	人間の尊厳と平等Ⅱ	2後	2								兼1	
	日本の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	日本の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
	アジアの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	アジアの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
	ヨーロッパの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	ヨーロッパの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
外国語科目	人間と環境Ⅰ	2前	2								兼1	
	人間と環境Ⅱ	2後	2								兼1	
	情報と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
	情報と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
	産業と科学Ⅰ	2前	2								兼1	
	産業と科学Ⅱ	2後	2								兼1	
	ソフトウェア概論Ⅰ	2前	2								兼1	
	ソフトウェア概論Ⅱ	2後	2								兼1	
	健康の科学	2前	2								兼2	
	小計(67科目)	-	4	126	0	0	0	0	0	0	0	兼46
英語	英語Ⅰa	1前	1								兼3	
	英語Ⅱa	1後	1								兼3	
	英語Ⅰb	1前	1								兼4	
	英語Ⅱb	1後	1								兼4	
	英語Ⅰc	2前	1								兼4	
	英語Ⅱc	2後	1								兼4	
	ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1前	1								兼2
		ドイツ語Ⅱ	1後	1								兼2
	中国語	中国語Ⅰ	1前	1								兼2
		中国語Ⅱ	1後	1								兼2
フランス語	フランス語Ⅰ	1前	1								兼1	
	フランス語Ⅱ	1後	1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
社会系	法学Ⅰ	1前	2								兼2
	法学Ⅱ	1後	2								兼2
	政治学Ⅰ	1前	2								兼1
	政治学Ⅱ	1後	2								兼1
	経済学Ⅰ	1前	2								兼1
	経済学Ⅱ	1後	2								兼1
	社会学Ⅰ	1前	2								兼1
	社会学Ⅱ	1後	2								兼1
	教育学Ⅰ	1前	2								兼2
	教育学Ⅱ	1後	2								兼2
自然系	数学Ⅰ	1前	2								兼2
	数学Ⅱ	1後	2								兼2
	統計学Ⅰ	1前	2								兼1
	統計学Ⅱ	1後	2								兼1
	物理学Ⅰ	1前	2								兼1
	物理学Ⅱ	1後	2								兼1
	化学Ⅰ	1前	2								兼3
	化学Ⅱ	1後	2								兼3
	生物学Ⅰ	1前	2								兼2
	生物学Ⅱ	1後	2								兼2
教養基幹科目	情報科学Ⅰ	1前	2								兼1
	情報科学Ⅱ	1後	2								兼1
	仏教と現代社会Ⅰ	2前	2								兼1
	仏教と現代社会Ⅱ	2後	2								兼1
	禅と人間Ⅰ	2前	2								兼1
	禅と人間Ⅱ	2後	2								兼1
	生命に関する諸問題Ⅰ	2前	2								兼1
	生命に関する諸問題Ⅱ	2後	2								兼1
	人間行動の理解Ⅰ	2前	2								兼1
	人間行動の理解Ⅱ	2後	2								兼1
主題系	人間の尊厳と平等Ⅰ	2前	2								兼1
	人間の尊厳と平等Ⅱ	2後	2								兼1
	日本の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1
	日本の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1
	アジアの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1
	アジアの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1
	ヨーロッパの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1
	英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1
外国語科目	人間と環境Ⅰ	2前	2								兼1
	人間と環境Ⅱ	2後	2								兼1
	情報と社会Ⅰ	2前	2								兼1
	情報と社会Ⅱ	2後	2								兼1
	産業と科学Ⅰ	2前	2								兼1
	産業と科学Ⅱ	2後	2								兼1
	ソフトウェア概論Ⅰ	2前	2								兼1
	ソフトウェア概論Ⅱ	2後	2								兼1
	健康の科学	2前	2								兼2
	小計(67科目)	-	4	126	0	0	0	0	0	0	0
英語	英語Ⅰa	1前	1								兼3
	英語Ⅱa	1後	1								兼3
	英語Ⅰb	1前	1								兼4
	英語Ⅱb	1後	1								兼4
	英語Ⅰc	2前	1								兼4
	英語Ⅱc	2後	1								兼4
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1前	1								兼2
	ドイツ語Ⅱ	1後	1								兼2
中国語	中国語Ⅰ	1前	1								兼2
	中国語Ⅱ	1後	1								兼2
フランス語	フランス語Ⅰ	1前	1								兼1
	フランス語Ⅱ	1後	1								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 外国語科目 エレクトティブ	韓国語 I	1前	1								兼2
	韓国語 II	1後	1								兼2
	ドイツ文化事情	1前・後	2								兼1
	中国文化事情	1前・後	2								兼1
	フランス文化事情	1前・後	2								兼1
	韓国文化事情	1前・後	2								兼1
	英会話 I	1前	1								兼1
	英会話 II	1後	1								兼1
	英会話 III	2前	1								兼1
	英会話 IV	2後	1								兼1
	メディア英語 I	1前	1								兼1
	メディア英語 II	1後	1								兼1
	メディア英語 III	2前	1								兼1
	メディア英語 IV	2後	1								兼1
	英語表現法 I	1前	1								兼1
	英語表現法 II	1後	1								兼1
	英語表現法 III	2前	1								兼1
	英語表現法 IV	2後	1								兼1
	英語読解法 I	1前	1								兼1
	英語読解法 II	1後	1								兼1
	英語読解法 III	2前	1								兼1
	英語読解法 IV	2後	1								兼1
	実践英語 I	1前	1								兼1
	実践英語 II	1後	1								兼1
	実践英語 III	2前	1								兼1
	実践英語 IV	2後	1								兼1
	ドイツ語 I (基礎)	1前	1								兼1
	ドイツ語 II (基礎)	1後	1								兼1
	ドイツ語 III (読解)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (読解)	2後	1								兼1
	ドイツ語 III (表現)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (表現)	2後	1								兼1
	ドイツ語 III (総合)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (総合)	2後	1								兼1
	ドイツ語会話 I	2前	1								兼1
	ドイツ語会話 II	2後	1								兼1
	中国語 I (基礎)	1前	1								兼1
	中国語 II (基礎)	1後	1								兼1
	中国語 III (読解)	2前	1								兼1
	中国語 IV (読解)	2後	1								兼1
	中国語 III (表現)	2前	1								兼1
	中国語 IV (表現)	2後	1								兼1
	中国語 III (総合)	2前	1								兼1
	中国語 IV (総合)	2後	1								兼1
	中国語会話 I	2前	1								兼1
	中国語会話 II	2後	1								兼1
	フランス語 I (基礎)	1前	1								兼1
フランス語 II (基礎)	1後	1								兼1	
フランス語 III (読解)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (読解)	2後	1								兼1	
フランス語 III (表現)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (表現)	2後	1								兼1	
フランス語 III (総合)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (総合)	2後	1								兼1	
フランス語会話 I	2前	1								兼1	
フランス語会話 II	2後	1								兼1	
韓国語 I (基礎)	1前	1								兼1	
韓国語 II (基礎)	1後	1								兼1	
韓国語 III (読解)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (読解)	2後	1								兼1	
韓国語 III (表現)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (表現)	2後	1								兼1	
韓国語 III (総合)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (総合)	2後	1								兼1	
韓国語会話 I	2前	1								兼1	
韓国語会話 II	2後	1								兼1	
小計(78科目)	-	-	6	76	0	0	0	0	0	0	兼27

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 外国語科目 エレクトティブ	韓国語 I	1前	1								兼2
	韓国語 II	1後	1								兼2
	ドイツ文化事情	1前・後	2								兼1
	中国文化事情	1前・後	2								兼1
	フランス文化事情	1前・後	2								兼1
	韓国文化事情	1前・後	2								兼1
	英会話 I	1前	1								兼1
	英会話 II	1後	1								兼1
	英会話 III	2前	1								兼1
	英会話 IV	2後	1								兼1
	メディア英語 I	1前	1								兼1
	メディア英語 II	1後	1								兼1
	メディア英語 III	2前	1								兼1
	メディア英語 IV	2後	1								兼1
	英語表現法 I	1前	1								兼1
	英語表現法 II	1後	1								兼1
	英語表現法 III	2前	1								兼1
	英語表現法 IV	2後	1								兼1
	英語読解法 I	1前	1								兼1
	英語読解法 II	1後	1								兼1
	英語読解法 III	2前	1								兼1
	英語読解法 IV	2後	1								兼1
	実践英語 I	1前	1								兼1
	実践英語 II	1後	1								兼1
	実践英語 III	2前	1								兼1
	実践英語 IV	2後	1								兼1
	ドイツ語 I (基礎)	1前	1								兼1
	ドイツ語 II (基礎)	1後	1								兼1
	ドイツ語 III (読解)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (読解)	2後	1								兼1
	ドイツ語 III (表現)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (表現)	2後	1								兼1
	ドイツ語 III (総合)	2前	1								兼1
	ドイツ語 IV (総合)	2後	1								兼1
	ドイツ語会話 I	2前	1								兼1
	ドイツ語会話 II	2後	1								兼1
	中国語 I (基礎)	1前	1								兼1
	中国語 II (基礎)	1後	1								兼1
	中国語 III (読解)	2前	1								兼1
	中国語 IV (読解)	2後	1								兼1
	中国語 III (表現)	2前	1								兼1
	中国語 IV (表現)	2後	1								兼1
	中国語 III (総合)	2前	1								兼1
	中国語 IV (総合)	2後	1								兼1
	中国語会話 I	2前	1								兼1
	中国語会話 II	2後	1								兼1
	フランス語 I (基礎)	1前	1								兼1
フランス語 II (基礎)	1後	1								兼1	
フランス語 III (読解)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (読解)	2後	1								兼1	
フランス語 III (表現)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (表現)	2後	1								兼1	
フランス語 III (総合)	2前	1								兼1	
フランス語 IV (総合)	2後	1								兼1	
フランス語会話 I	2前	1								兼1	
フランス語会話 II	2後	1								兼1	
韓国語 I (基礎)	1前	1								兼1	
韓国語 II (基礎)	1後	1								兼1	
韓国語 III (読解)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (読解)	2後	1								兼1	
韓国語 III (表現)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (表現)	2後	1								兼1	
韓国語 III (総合)	2前	1								兼1	
韓国語 IV (総合)	2後	1								兼1	
韓国語会話 I	2前	1								兼1	
韓国語会話 II	2後	1								兼1	
スペイン語 I (基礎)	1前	1								兼1	
スペイン語 II (基礎)	1後	1								兼1	
小計(80科目)	-	-	6	78	0	0	0	0	0	0	兼28

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	科学健康総合	スポーツ科学Ⅰ	1前	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅱ	1後	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅲ	2前		1							兼5	
		スポーツ科学Ⅳ	2後		1							兼5	
		小計(4科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	0	兼6
	海外事情	海外事情Ⅰ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅱ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅲ	1集中		1								兼1
		海外事情Ⅳ	1集中		1								兼1
		小計(4科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼4
合計(257科目)			-	44	387	0	10	5	3	0	0	兼106	
卒業要件及び履修方法													
<p>【教養教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教学Ⅰ・Ⅱ(4単位修得) ・教養基幹科目から20単位以上修得(人文系・社会系・自然系・主体系から各4単位以上修得) ・外国語科目(10単位修得)(英語6単位、4言語の中から1言語を選択して2単位修得。加えて文化事情を2単位修得) ・健康総合科学科目(2単位修得) <p>合計36単位以上取得</p> <p>【専門教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の32単位および選択科目から44単位、計76単位以上修得 ・選択科目44単位において、所定の演習科目から4単位以上を含むこと ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野の全てにおいて、講義科目を4単位以上を修得 ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野のいずれか一つの分野において20単位以上を修得 ・特別支援教育に関する科目は、14単位まで卒業要件単位に含むことができる <p>合計76単位以上修得</p> <p>【卒業要件単位】</p> <p>教養教育科目36単位以上、専門教育科目76単位以上を含め、計128単位以上修得(履修科目の登録の上限:44単位(年間))</p>													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	科学健康総合	スポーツ科学Ⅰ	1前	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅱ	1後	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅲ	2前		1							兼5	
		スポーツ科学Ⅳ	2後		1							兼5	
		小計(4科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	0	兼6
	海外事情	海外事情Ⅰ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅱ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅲ	1集中		1								兼1
		海外事情Ⅳ	1集中		1								兼1
		小計(4科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼4
自由選択科目	キャリア・デザイン	1前			2							兼1	
	サービスマーケティング実習Ⅰ	1後			1							兼1	
	サービスマーケティング実習Ⅱ	2前			1							兼1	
	サービスマーケティング実習Ⅲ	2後			1							兼1	
	サービスマーケティング実習Ⅳ	3前			1							兼1	
	課題解決型演習Ⅰ	2前			2							兼1	
	課題解決型演習Ⅱ	2後			2							兼1	
	課題解決型演習Ⅲ	3前			2							兼1	
	課題解決型演習Ⅳ	3後			2							兼1	
	長期インターンシップ	3前			4							兼1	
	地域連携学A	2前			2							兼1	
	地域連携学B	2前			2							兼1	
	地域連携学C	2前			2							兼3	
	地域連携学D	2後			2							兼1	
小計(14科目)	-	0	0	26							兼6		
合計(275科目)			-	44	382	37	14	2	2	0	0	兼117	
卒業要件及び履修方法													
<p>【教養教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教学Ⅰ・Ⅱ(4単位修得) ・教養基幹科目から20単位以上修得(人文系・社会系・自然系・主体系から各4単位以上修得) ・外国語科目(10単位修得)(英語6単位、4言語の中から1言語を選択して2単位修得。加えて文化事情を2単位修得) ・健康総合科学科目(2単位修得) <p>合計36単位以上取得</p> <p>【専門教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の32単位および選択科目から44単位、計76単位以上修得 ・選択科目44単位において、所定の演習科目から4単位以上を含むこと ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野の全てにおいて、講義科目を4単位以上を修得 ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野のいずれか一つの分野において20単位以上を修得 ・特別支援教育に関する科目は、16単位まで卒業要件単位に含むことができる <p>合計76単位以上修得</p> <p>【卒業要件単位】</p> <p>教養教育科目36単位以上、専門教育科目76単位以上を含め、計128単位以上修得(履修科目の登録の上限:44単位(年間))</p>													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなくなったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	心理学概論Ⅰ	1前	2			2	1					
	心理学概論Ⅱ	1後	2			3						
	心理学統計法Ⅰ	1前	2				1				1	
	心理学統計法Ⅱ	1後	2				1				1	
	認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)	1後	2			1						
	発達心理学Ⅰ	2前	2				1					
	人格心理学Ⅰ(感情・人格心理学)	2前	2			1						
	社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学)	2前	2			1						
	ストレスマネジメント入門	2後	2				1					
	心理学研究法	3前	2			3						
小計(10科目)	-		20	0	0	8	3	0	0	0	兼1	
専門基礎科目	学習・言語心理学	1前	2									兼1
	認知心理学Ⅱ	2前	2			1						
	発達心理学Ⅱ	2後	2				1					
	人格心理学Ⅱ	2後	2			1						
	社会心理学Ⅱ	2後	2			1						
	生理学Ⅰ(人体の構造と機能及び疾病)	2前	2									兼1
	生理学Ⅱ	2後	2									兼1
	神経・生理心理学	3前	2									兼1
	生理心理学	3後	2									兼1
	心理学史	3前	2									兼1
	スポーツ心理学	3前	2			1						
	ポジティブ心理学	3後	2				1					
	カレントピククスa	3前	2									兼1
	カレントピククスb	3後	2									兼1
	カレントピククスc	3前	2			1						
	カレントピククスd	3後	2			1						
	カレントピククスe	3前	2									兼1
	カレントピククスf	3後	2									兼1
	インターンシップ	2前	2			1						
	調査法Ⅰ	2前	2					2				兼2
調査法Ⅱ	2後	2					2				兼2	
ストレスマネジメント演習Ⅰ	3前	2			1							
ストレスマネジメント演習Ⅱ	3後	2			1							
小計(23科目)	-		0	46	0	6	2	0	0	0	兼6	
専門展開科目	心理学実践分野	臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論)	2前	2		1						
		多職種連携	2後	2			1					
		健康・医療心理学	2後	2		1						
		臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法)	3前	2								兼1
		司法・犯罪心理学	3前	2		1						
		精神疾患とその治療Ⅰ	3前	2								兼1
		精神疾患とその治療Ⅱ	3後	2								兼1
		発展講義a	3前	2								兼1
		発展講義b	3後	2								兼1
		心理検査演習Ⅰ	3前	2		1						
	心理検査演習Ⅱ	3前・後	2								兼1	
	面接法・介入法(心理学的アセスメント)	3前	2				2				兼1	
	人格・臨床心理学演習Ⅰ	3前	2								兼1	
	人格・臨床心理学演習Ⅱ	3後	2								兼1	
	多文化・共生分野	文化心理学	2前	2					1			
障害者・障害児心理学		2後	2		1							
教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学)		2前	2								兼1	
教育心理学Ⅱ		2後	2								兼1	
障害者教育総論		2前	2		1							
肢体不自由者の自立活動の理論と実際	2前	2		1								
肢体不自由者の心理・生理・病理	2集中	2		1							兼1	
知的障害児指導法	2前	2		1				1				
異文化理解	3後	2										
ケアマネジメント	3前	2				1						
発展講義c	3後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	多文化・共生分野	発展講義d	3後	2								兼1
		発展講義e	3前	2								兼1
		発展講義f	3後	2								兼1
		発展講義g	3前	2				1				
		発展講義h	3後	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅰ	3前	2								兼1
		発達・教育心理学演習Ⅱ	3後	2								兼1
		社会・産業心理学演習Ⅰ	3前	2		1						
		社会・産業心理学演習Ⅱ	3後	2		1						
		産業・組織心理学Ⅰ	2前	2		1						
	産業・組織心理学Ⅱ	2後	2		1							
	データサイエンス入門	2後	2				1					
	感性工学	2後	2		1						兼1	
	消費者行動論	2後	2									
	製品評価の心理学	3前	2		1							
	多変量解析Ⅰ	3前	2				1					
	多変量解析Ⅱ	3後	2				1					
	行動経済学	3前	2								兼1	
	発展講義i	3前	2								兼1	
	発展講義j	3後	2								兼1	
	実験心理学演習Ⅰ	3前	2		1							
	実験心理学演習Ⅱ	3前	2		1							
	情報ビジネス心理学演習Ⅰ	3後	2					1				
	情報ビジネス心理学演習Ⅱ	3前	2				1	1				
	デジタルデザイン演習	3後	2		1							
	小計(50科目)	-	0	100	0	9	3	2	0	0	兼16	
	専門総合科目	心理学実験Ⅰ	2前	2			4		2			兼2
		心理学実験Ⅱ	2後	2			4		2			兼2
		プレセミナー	3前	2			9	4	2			
		総合研究演習Ⅰ	3後	2			9	4	2			
		総合研究演習Ⅱ	4前	2			9	4	2			
		総合研究演習Ⅲ	4後	2			9	4	2			
		卒業研究	4通	6			9	4	2			
小計(7科目)	-	12	6	0	9	4	2	0	0	兼2		
公認心理師専任科目	公認心理師の職責	2後			2	4	1					
	福祉心理学	3後			2	1					兼1	
	関係行政論	3前			2							
	心理演習	3前			2	5	1					
	心理実習Ⅰ	3後			1	1	2					
	心理実習Ⅱ	4前			1	1	2					
	心理実習Ⅲ	4後			1	1	2					
小計(7科目)	-	0	0	11	6	2	0	0	0	兼1		
資格取得科目	に特別支援教育に関する科目	障害者教育史	2集中			2						兼1
		知的障害者の心理・生理・病理	2集中			2						兼2
		知的障害者教育論	2集中			2						兼1
		病弱者の心理・生理・病理	2後			2						兼1
		肢体不自由者教育論	2集中			2						兼1
		病弱者教育論	2集中			2						兼2
		視覚障害教育総論	2集中			2						兼1
		聴覚障害教育総論	2前			2						兼1
		重複障害・軽度発達障害教育総論	2後			2						兼1
		小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	0	0	0	兼9
教養教育科目	教養基幹科目 人文系	宗教学Ⅰ	1前	2								兼2
		宗教学Ⅱ	1後	2								兼2
		教養セミナー「学問の発見」Ⅰ	1前		1							兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅱ	1後		1							兼4
		教養セミナー「学問の発見」Ⅰ	2前		1							兼5
		教養セミナー「学問の発見」Ⅰ	2後		1							兼5
		哲学Ⅰ	1前	2								兼2
		哲学Ⅱ	1後	2								兼2
		論理学Ⅰ	1前	2								兼2
		論理学Ⅱ	1後	2								兼2
		文学Ⅰ	1前	2								兼2
		文学Ⅱ	1後	2								兼2
		美術Ⅰ	1前	2								兼2
美術Ⅱ	1後	2								兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教養 基幹科目	社会系	法学Ⅰ	1前	2								兼2	
		法学Ⅱ	1後	2								兼2	
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1	
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1	
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1	
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1	
		社会学Ⅰ	1前	2								兼1	
		社会学Ⅱ	1後	2								兼1	
		教育学Ⅰ	1前	2								兼2	
		教育学Ⅱ	1後	2								兼2	
		歴史学Ⅰ	1前	2								兼2	
		歴史学Ⅱ	1後	2								兼2	
		地理学Ⅰ	1前	2								兼1	
		地理学Ⅱ	1後	2								兼1	
	自然系	数学Ⅰ	1前	2								兼2	
		数学Ⅱ	1後	2								兼2	
		統計学Ⅰ	1前	2								兼1	
		統計学Ⅱ	1後	2								兼1	
		物理学Ⅰ	1前	2								兼1	
		物理学Ⅱ	1後	2								兼1	
		化学Ⅰ	1前	2								兼3	
		化学Ⅱ	1後	2								兼3	
		生物学Ⅰ	1前	2								兼2	
		生物学Ⅱ	1後	2								兼2	
	主題系	情報科学Ⅰ	1前	2								兼1	
		情報科学Ⅱ	1後	2								兼1	
		仏教と現代社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		仏教と現代社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		禅と人間Ⅰ	2前	2								兼1	
		禅と人間Ⅱ	2後	2								兼1	
		生命に関する諸問題Ⅰ	2前	2								兼1	
		生命に関する諸問題Ⅱ	2後	2								兼1	
		人間行動の理解Ⅰ	2前	2								兼1	
		人間行動の理解Ⅱ	2後	2								兼1	
		人間の尊厳と平等Ⅰ	2前	2								兼1	
		人間の尊厳と平等Ⅱ	2後	2								兼1	
		日本の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		日本の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		アジアの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		アジアの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		ヨーロッパの文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		ヨーロッパの文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		英語圏の文化と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		英語圏の文化と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		人間と環境Ⅰ	2前	2								兼1	
		人間と環境Ⅱ	2後	2								兼1	
		情報と社会Ⅰ	2前	2								兼1	
		情報と社会Ⅱ	2後	2								兼1	
		産業と科学Ⅰ	2前	2								兼1	
		産業と科学Ⅱ	2後	2								兼1	
		ソフトウェア概論Ⅰ	2前	2								兼1	
	ソフトウェア概論Ⅱ	2後	2								兼1		
	健康の科学	2前	2								兼2		
	小計(67科目)	-	-	4	126	0	0	0	0	0	0	兼46	
	外国語科目	英語	英語Ⅰa	1前	1								兼3
			英語Ⅱa	1後	1								兼3
			英語Ⅰb	1前	1								兼4
			英語Ⅱb	1後	1								兼4
			英語Ⅰc	2前	1								兼4
			英語Ⅱc	2後	1								兼4
		ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1前	1								兼2
			ドイツ語Ⅱ	1後	1								兼2
		中国語	中国語Ⅰ	1前	1								兼2
			中国語Ⅱ	1後	1								兼2
	フランス語	フランス語Ⅰ	1前	1								兼1	
		フランス語Ⅱ	1後	1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	目録	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育科目 外国語科目 エレクトティブ	韓国語 I	1前		1							兼2	
	韓国語 II	1後		1							兼2	
	ドイツ文化事情	1前・後		2							兼1	
	中国文化事情	1前・後		2							兼1	
	フランス文化事情	1前・後		2							兼1	
	韓国文化事情	1前・後		2							兼1	
	英会話 I	1前		1							兼1	
	英会話 II	1後		1							兼1	
	英会話 III	2前		1							兼1	
	英会話 IV	2後		1							兼1	
	メディア英語 I	1前		1							兼1	
	メディア英語 II	1後		1							兼1	
	メディア英語 III	2前		1							兼1	
	メディア英語 IV	2後		1							兼1	
	英語表現法 I	1前		1							兼1	
	英語表現法 II	1後		1							兼1	
	英語表現法 III	2前		1							兼1	
	英語表現法 IV	2後		1							兼1	
	英語読解法 I	1前		1							兼1	
	英語読解法 II	1後		1							兼1	
	英語読解法 III	2前		1							兼1	
	英語読解法 IV	2後		1							兼1	
	実践英語 I	1前		1							兼1	
	実践英語 II	1後		1							兼1	
	実践英語 III	2前		1							兼1	
	実践英語 IV	2後		1							兼1	
	ドイツ語 I (基礎)	1前		1							兼1	
	ドイツ語 II (基礎)	1後		1							兼1	
	ドイツ語 III (読解)	2前		1							兼1	
	ドイツ語 IV (読解)	2後		1							兼1	
	ドイツ語 III (表現)	2前		1							兼1	
	ドイツ語 IV (表現)	2後		1							兼1	
	ドイツ語 III (総合)	2前		1							兼1	
	ドイツ語 IV (総合)	2後		1							兼1	
	ドイツ語会話 I	2前		1							兼1	
	ドイツ語会話 II	2後		1							兼1	
	中国語 I (基礎)	1前		1							兼1	
	中国語 II (基礎)	1後		1							兼1	
	中国語 III (読解)	2前		1							兼1	
	中国語 IV (読解)	2後		1							兼1	
	中国語 III (表現)	2前		1							兼1	
	中国語 IV (表現)	2後		1							兼1	
	中国語 III (総合)	2前		1							兼1	
	中国語 IV (総合)	2後		1							兼1	
	中国語会話 I	2前		1							兼1	
	中国語会話 II	2後		1							兼1	
	フランス語 I (基礎)	1前		1							兼1	
	フランス語 II (基礎)	1後		1							兼1	
	フランス語 III (読解)	2前		1							兼1	
	フランス語 IV (読解)	2後		1							兼1	
	フランス語 III (表現)	2前		1							兼1	
	フランス語 IV (表現)	2後		1							兼1	
	フランス語 III (総合)	2前		1							兼1	
	フランス語 IV (総合)	2後		1							兼1	
	フランス語会話 I	2前		1							兼1	
	フランス語会話 II	2後		1							兼1	
	韓国語 I (基礎)	1前		1							兼1	
	韓国語 II (基礎)	1後		1							兼1	
	韓国語 III (読解)	2前		1							兼1	
	韓国語 IV (読解)	2後		1							兼1	
	韓国語 III (表現)	2前		1							兼1	
	韓国語 IV (表現)	2後		1							兼1	
	韓国語 III (総合)	2前		1							兼1	
	韓国語 IV (総合)	2後		1							兼1	
	韓国語会話 I	2前		1							兼1	
	韓国語会話 II	2後		1							兼1	
	スペイン語 I (基礎)	1前		1							兼1	
	スペイン語 II (基礎)	1後		1							兼1	
	小計(80科目)		-	6	78	0	0	0	0	0	0	兼28

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	科学健康総合	スポーツ科学Ⅰ	1前	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅱ	1後	1								兼5	
		スポーツ科学Ⅲ	2前		1							兼5	
		スポーツ科学Ⅳ	2後		1							兼5	
		小計(4科目)	-	2	2	0	0	0	0	0	0	0	兼6
	海外事情	海外事情Ⅰ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅱ	1集中		2								兼1
		海外事情Ⅲ	1集中		1								兼1
		海外事情Ⅳ	1集中		1								兼1
		小計(4科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼4
自由選択科目	キャリア・デザイン	1前			2							兼1	
	サービスラーニング実習Ⅰ	1後			1							兼1	
	サービスラーニング実習Ⅱ	2前			1							兼1	
	サービスラーニング実習Ⅲ	2後			1							兼1	
	サービスラーニング実習Ⅳ	3前			1							兼1	
	問題解決型実習Ⅰ	2前			2							兼1	
	問題解決型実習Ⅱ	2後			2							兼1	
	問題解決型実習Ⅲ	3前			2							兼1	
	問題解決型実習Ⅳ	3後			2							兼1	
	長期インターンシップ	3前			4							兼1	
	地域連携学A	2前			2							兼1	
	地域連携学B	2前			2							兼1	
	地域連携学C	2前			2							兼3	
	地域連携学D	2後			2							兼1	
	小計(14科目)	-	0	0	26							兼6	
合計(275科目)		-	44	382	37	12	4	2	0	0		兼115	
卒業要件及び履修方法													
<p>【教養教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教学Ⅰ・Ⅱ(4単位修得) ・教養基幹科目から20単位以上修得(人文系・社会系・自然系・主題系から各4単位以上修得) ・外国語科目(10単位修得)(英語6単位、4言語の中から1言語を選択して2単位修得。加えて文化事情を2単位修得) ・健康総合科学科目(2単位修得) <p>合計36単位以上取得</p> <p>【専門教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の32単位および選択科目から44単位、計76単位以上修得 ・選択科目44単位において、所定の演習科目から4単位以上を含むこと ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野の全てにおいて、講義科目を4単位以上を修得 ・専門展開科目のうち、心理学実践分野、多文化共生分野、情報ビジネス分野のいずれか一つの分野において20単位以上を修得 ・特別支援教育に関する科目は、10単位まで卒業要件単位に含むことができる <p>合計76単位以上修得</p> <p>【卒業要件単位】</p> <p>教養教育科目36単位以上、専門教育科目76単位以上を含め、計128単位以上修得(履修科目の登録の上限:44単位(年間))</p>													

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・担当教員の昇任により、「心理学概論Ⅰ」「発達心理学Ⅰ」「発達心理学Ⅱ」「ポジティブ心理学」「調査法Ⅰ」「調査法Ⅱ」「プレセミナー」「総合研究演習Ⅰ」「総合研究演習Ⅱ」「総合研究演習Ⅲ」の専任教員等の配置を、講師を1減とし、准教授を1増と変更。
- ・教育内容の充実のため、特別支援教育に関する科目に、「障害者教育史」「知的障害者教育論」を追加。配当年次を「2集中」、単位数を「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
- ・特別支援教育に関する科目再編成のため、卒業要件として算入できる単位数を「14単位」から「16単位」に変更。
- ・公認心理師専用科目の単位数を「選択」から「自由」に変更。
- ・教育内容の充実のために、教養教育科目に、「スペイン語Ⅰ（基礎）」を追加。配当年次「1前」、単位数「1」、兼任・兼任教員「1」を設定。
- ・教育内容の充実のために、教養教育科目に、「スペイン語Ⅱ（基礎）」を追加。配当年次「1後」、単位数「1」、兼任・兼任教員「1」と設定。
- ・学則および学則別表の見直しに伴い、別表として定めていた自由選択科目を各学部学科の教育課程に配置したため、以下の通り設定。
 - 「キャリア・デザイン」を追加。配当年次「1前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「サービスマニカシング実習Ⅰ」を追加。配当年次「1後」、単位数「1」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「サービスマニカシング実習Ⅱ」を追加。配当年次「2前」、単位数「1」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「サービスマニカシング実習Ⅲ」を追加。配当年次「2後」、単位数「1」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「サービスマニカシング実習Ⅳ」を追加。配当年次「3前」、単位数「1」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「課題解決型演習Ⅰ」を追加。配当年次「2前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「課題解決型演習Ⅱ」を追加。配当年次「2後」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「課題解決型演習Ⅲ」を追加。配当年次「3前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「課題解決型演習Ⅳ」を追加。配当年次「3後」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「長期インターンシップ」を追加。配当年次「3前」、単位数「4」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「地域連携学A」を追加。配当年次「2前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「地域連携学B」を追加。配当年次「2前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。
 - 「地域連携学C」を追加。配当年次「2前」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「3」と設定。
 - 「地域連携学D」を追加。配当年次「2後」、単位数「2」、兼任・兼任教員を「1」と設定。

【令和5年度】

- ・担当教員の定年退職により、「社会心理学Ⅰ（社会集団・家族心理学）」「社会心理学Ⅱ」を兼1に変更。
- ・担当教員の定年退職により、「インターンシップ」を講師1に変更。
- ・担当教員の変更により、「臨床心理学Ⅱ（心理学的支援法）」を教授1に変更。
- ・担当教員の昇任により、「面接法・介入法（心理的アセスメント）」を教授2に変更。
- ・担当教員の昇任により、「ケアマネジメント」を教授1に変更。
- ・担当教員の昇任、定年退職により、「プレセミナー」「総合研究演習Ⅰ」「総合研究演習Ⅱ」「総合研究演習Ⅲ」「卒業研究」を教授10、准教授2、講師2に変更。
- ・担当教員の昇任により、「公認心理師の職責」を教授5に、「心理演習」を教授6に、「心理実習Ⅰ」「心理実習Ⅱ」「心理実習Ⅲ」を教授3に変更。また、授業の円滑化のために、それぞれに兼任講師2を追加変更。

- (注) ・2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	231 科目	0 科目	257 科目	26 科目 []	228 科目 [Δ3]	21 科目 [21]	275 科目 [18]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{257} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知学院大学短期大 学部(必要面積2,800 ㎡)、愛知高等学校・ 中学校(収容定員：高 校1,680名、中学480 名)、愛知学院大学歯 科技工専門学校(収容 定員：110名)と共 用。		
	校舎敷地	65375.85㎡ 60336.77㎡	14774.77㎡	34637.76㎡	114788.76㎡ 118749.3㎡			
	運動場用地	78699.35㎡	4967.93㎡	35474.84㎡	119142.12㎡			
	小 計	144075.20㎡ 148036.12㎡	19742.70㎡	70112.60㎡	233930.50㎡ 237891.42㎡			
	そ の 他	370721.50㎡ 366760.58㎡	8704.74㎡	3667.73㎡	383093.97㎡ 379133.05㎡			
	合 計	514796.70㎡	28447.44㎡	73780.33㎡	617024.47㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知学院大学短期大 学部(必要面積2,250 ㎡)、愛知高等学校・ 中学校(収容定員：高 校1,680名、中学480 名)、愛知学院大学歯 科技工専門学校(収容 定員：110名)と共 用。			
	169564.91㎡ 194096.80㎡ (66.7 ㎡)	11343.44㎡ (1678.9 ㎡)	29288.85㎡ (- ㎡)	210197.20㎡ 234729.09㎡ (1745.6 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	199室	188室	118室	24室 (補助職員 9人)	2室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			大学全体		
	心理学部 心理学科		34 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での 特定不能なため、 大学全体の数
	心理学部 心理学科	1156786 [344441] 1157546 [344858] 1153802 [343136]	32047 [22513] 27497 [19492] 26407 [17004]	20679 [19095] 16140 [15960] 15075 [13587]	33875 33812 25044	93	0	
	計	1156786 [344441] 1157546 [344858] 1153802 [343136]	32047 [22513] 27497 [19492] 26407 [17004]	20679 [19095] 16140 [15960] 15075 [13587]	33875 33812 25044	(93)	(0)	
		1156786 [344441] 1157546 [344858] 1153802 [343136]	32047 [22513] 27497 [19492] 26407 [17004]	20679 [19095] 16140 [15960] 15075 [13587]	33875 33812 25044	(93)	(0)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	再計算をしたため				
	15808㎡ 22422㎡	1567 1506 1567	1561278 1275000					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	15,579㎡	テニスコート	プール					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等	660千円	660千円	図書購入費	4,000千円	4,000千円	4,000千円	
	共同研究費等	2,106千円	2,106千円	設備購入費	9,600千円	4,100千円	4,100千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,350千円	第2年次 1,080千円	第3年次 1,100千円	第4年次 1,120千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入・寄付金収入・補助金収入・資産運用収入等により充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	愛知学院大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
文学部	年	人	年次 人 2年次 5 3年次 5	人	-	倍	-	倍	-	年度	年度	-						
宗教文化学科	4	530	2145	285	学士 (文学)	1.02	-	1.01	-	-	平成13年	-						
歴史学科	4	70	285	525	学士 (文学)	1.07	-	1.08	-	-	昭和45年	愛知県日進市 岩崎町阿良池12						
英語英米文化学科	4	130	525	445	学士 (文学)	1.03	-	1.04	-	-	昭和49年	同上						
日本文化学科	4	110	445	445	学士 (文学)	0.93	-	0.93	-	-	昭和61年							
グローバル英語学科	4	110	445	445	学士 (文学)	1.02	-	0.99	-	-	昭和63年							
	4	110	445	445	学士 (文学)	1.04	-	1.04	-	-	平成13年							
商学部	4	250	1005	1005	学士 (商学)	1.06	-	1.06	-	-	昭和28年	-						
商学科	4	250	1005	1005	学士 (商学)	1.06	-	1.06	-	-	昭和28年	愛知県名古屋市 北区名城3-1-1						
経営学部	4	290	1165	1165	-	1.07	-	1.07	-	-	平成2年	-						
経営学科	4	290	1165	1165	学士 (経営学)	1.07	-	1.07	-	-	平成2年	同上						
経済学部	4	250	1005	1005	-	1.05	-	1.06	-	-	平成25年	-						
経済学科	4	250	1005	1005	学士 (経済学)	1.05	-	1.06	-	-	平成25年	同上						
法学部	4	295	1190	1190	-	1.07	-	1.08	-	-	平成14年	-						
法律学科	4	190	765	765	学士 (法学)	1.03	-	1.05	-	-	昭和32年	同上						
現代社会法学科	4	105	425	425	学士 (法学)	1.14	-	1.15	-	-	平成14年	同上						
総合政策学部	4	210	845	845	-	1.04	-	1.04	-	-	平成10年	-						
総合政策学科	4	210	845	845	学士 (総合政策学)	1.04	-	1.04	-	-	平成10年	愛知県日進市 岩崎町阿良池12						
健康科学部	4	260	1045	1045	-	1.04	-	1.05	-	-	平成20年	-	令和4年度より学部名称変更 (心身科学部より)					
心理学科	4	-	-	-	学士 (心身科学)	-	-	-	-	-	平成15年	愛知県日進市 岩崎町阿良池12	令和4年度入学生より学生募集停止					
健康科学科	4	180	725	725	学士 (心身科学)	1.04	-	1.04	-	-	平成16年	同上						
健康栄養科	4	80	320	320	学士 (心身科学)	1.06	-	1.05	-	-	平成20年	同上						

心理学部	4	160	2年次 1 3年次 1	645	-	1.07	-	1.07	-	-	令和4年	-
心理学科	4	160	2年次 1 3年次 1	645	学士 (心理学)	1.07	-	1.07	-	-	令和4年	同上
薬学部	6	145	-	870	-	1.01	-	1.01	-	-	平成17年	-
医療薬学科	6	145	-	870	学士 (薬学)	1.01	-	1.01	-	-	平成17年	愛知県日進市 岩崎町阿良池12 (1年次) 愛知県名古屋市 千種区橋元町 1-100 (2-6年次)
歯学部	6	125	-	750	-	0.91	-	0.92	-	-	昭和36年	-
歯学科	6	125	-	750	学士 (歯学)	0.91	-	0.92	-	-	昭和36年	愛知県名古屋市 千種区橋元町 1-100 (1年次-4年次) 愛知県名古屋市 千種区末盛通 2-11 (5-6年次)
大学全体	-	2515	2年次 13 3年次 13	10665	-	-	-	-	-	-	-	-

大学の名称	愛知学院大学短期大学部										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(40期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次 人	人		倍		倍	倍	年度	年度							
歯科衛生学科	3	100	-	300	短期大学士 (歯科衛生士)	1.06	-	1.05	-	-	平成18年	愛知県名古屋市 千種区橋元町 1-100						
短期大学部全体	-	100	-	300	-	-	-	-	-	-	-	-						

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。(様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<心理学部 心理学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高木 浩人 (59) <令和4年4月> 博士(経済学)
		心理学研究法 社会・産業心理学演習Ⅰ 社会・産業心理学演習Ⅱ 産業・組織心理学Ⅰ 産業・組織心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	吉川 吉美 (70) <令和4年4月> 修士(教育学)
		障害者・障害児心理学 障害者教育総論
専	教授	石川 雅健 (64) <令和5年4月> 文学修士
		人格心理学(感情・人格心理学) 人格心理学Ⅱ 心理検査演習Ⅰ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習 障害者・障害児心理学
専	教授	岡本 真一郎 (69) <令和4年4月> 博士(文学)
		心理学概論Ⅱ 社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学) 社会心理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高木 浩人 (59) <令和4年4月> 博士(経済学)
		心理学研究法 社会・産業心理学演習Ⅰ 社会・産業心理学演習Ⅱ 産業・組織心理学Ⅰ 産業・組織心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	吉川 吉美 (70) <令和4年4月> 修士(教育学)
		障害者・障害児心理学 障害者教育総論
専	教授	石川 雅健 (64) <令和5年4月> 文学修士
		人格心理学(感情・人格心理学) 人格心理学Ⅱ 心理検査演習Ⅰ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習 障害者・障害児心理学
専	教授	岡本 真一郎 (69) <令和4年4月> 博士(文学)
		心理学概論Ⅱ 社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学) 社会心理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高木 浩人 (60) <令和4年4月> 博士(経済学)
		心理学概論Ⅱ 心理学研究法 社会・産業心理学演習Ⅰ 社会・産業心理学演習Ⅱ 産業・組織心理学Ⅰ 産業・組織心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	吉川 吉美 (71) <令和4年4月> 修士(教育学)
		障害者・障害児心理学 障害者教育総論
専	教授	石川 雅健 (65) <令和5年4月> 文学修士
		人格心理学Ⅰ(感情・人格心理学) 人格心理学Ⅱ 心理検査演習Ⅰ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習 (担当者変更) 臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法)
専	教授	岡本 真一郎 (69) <令和4年4月> 博士(文学)
		心理学概論Ⅱ 社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学) 社会心理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中島 健一 (64) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		ストレスマネジメント演習Ⅱ 肢体不自由者の自立活動の理論と実践 肢体不自由者の心理・生理・病理 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 福祉心理学 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	教授	中村 薫 (60) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		心理学概論Ⅱ 司法・犯罪心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	榊原 雅人 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 ストレスマネジメント演習Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	齋藤 眞 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		心理学概論Ⅰ 心理学概論Ⅱ カレントトピックスc カレントトピックスd
専	教授	石田 光男 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学概論Ⅰ 認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学) 認知心理学Ⅱ インターンシップ スポーツ心理学 実験心理学演習Ⅰ 実験心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中島 健一 (64) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		ストレスマネジメント演習Ⅱ 肢体不自由者の自立活動の理論と実践 肢体不自由者の心理・生理・病理 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 福祉心理学 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	教授	中村 薫 (60) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		心理学概論Ⅱ 司法・犯罪心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	榊原 雅人 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 ストレスマネジメント演習Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	齋藤 眞 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		心理学概論Ⅰ 心理学概論Ⅱ カレントトピックスc カレントトピックスd
専	教授	石田 光男 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学概論Ⅰ 認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学) 認知心理学Ⅱ インターンシップ スポーツ心理学 実験心理学演習Ⅰ 実験心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中島 健一 (65) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		ストレスマネジメント演習Ⅱ 肢体不自由者の自立活動の理論と実践 肢体不自由者の心理・生理・病理 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 福祉心理学 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	教授	中村 薫 (61) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		心理学概論Ⅱ 司法・犯罪心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	榊原 雅人 (59) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 ストレスマネジメント演習Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習
専	教授	齋藤 眞 (59) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		心理学概論Ⅰ 心理学概論Ⅱ カレントトピックスc カレントトピックスd
専	教授	石田 光男 (48) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学概論Ⅰ 認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学) 認知心理学Ⅱ (担当者変更) スポーツ心理学 実験心理学演習Ⅰ 実験心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	牧田 潔 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論) 健康・医療心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責
専	教授	八田 純子 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 知的障害児指導法 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習
専	教授	坂野 雄一 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		感性工学 製品評価の心理学 デジタルデザイン演習 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	准教授	城戸 裕子 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		多職種連携論 面接法・介入法(心理的アセスメント) ケアマネジメント プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	准教授	葛(野々村) 文綺 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		ストレスマネジメント入門 面接法・介入法(心理的アセスメント) プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	牧田 潔 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論) 健康・医療心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責
専	教授	八田 純子 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 知的障害児指導法 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習
専	教授	坂野 雄一 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		感性工学 製品評価の心理学 デジタルデザイン演習 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	准教授	城戸 裕子 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		多職種連携論 面接法・介入法(心理的アセスメント) ケアマネジメント プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	准教授	葛(野々村) 文綺 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		ストレスマネジメント入門 面接法・介入法(心理的アセスメント) プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	牧田 潔 (48) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅰ(臨床心理学概論) 健康・医療心理学 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責
専	教授	八田 純子 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学研究法 知的障害児指導法 プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理演習 障害者・障害児心理学
専	教授	坂野 雄一 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		感性工学 製品評価の心理学 デジタルデザイン演習 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	城戸 裕子 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
		多職種連携論 面接法・介入法(心理的アセスメント) ケアマネジメント プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 心理演習 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ
専	教授	葛(野々村) 文綺 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		ストレスマネジメント入門 面接法・介入法(心理的アセスメント) プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 公認心理士の職責 心理実習Ⅰ 心理実習Ⅱ 心理実習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	谷 伊織 (42) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 多変量解析Ⅰ 多変量解析Ⅱ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	松岡(梅田) 弥玲 (43) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学概論Ⅰ 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ ポジティブ心理学 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	塚本(鶴田) 早織 (36) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		文化心理学 異文化理解 発展講義g 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	小野島 昂洋 (33) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		データサイエンス入門 情報ビジネス心理学演習Ⅰ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 障害者教育総論 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
兼任	教授	名和 弘幸 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(歯学)
		生理学Ⅰ(人体の構造と機能及び疾病) 生理学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	谷 伊織 (42) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 多変量解析Ⅰ 多変量解析Ⅱ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	准教授	松岡(梅田) 弥玲 (43) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学概論Ⅰ 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ ポジティブ心理学 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	塚本(鶴田) 早織 (36) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		文化心理学 異文化理解 発展講義g 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	小野島 昂洋 (33) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		データサイエンス入門 情報ビジネス心理学演習Ⅰ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 障害者教育総論 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	谷 伊織 (43) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 多変量解析Ⅰ 多変量解析Ⅱ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	准教授	松岡(梅田) 弥玲 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		心理学概論Ⅰ 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ ポジティブ心理学 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究
専	講師	塚本(鶴田) 早織 (37) ＜令和4年4月＞ 博士(心理学)
		文化心理学 異文化理解 発展講義g 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究 インターンシップ
専	講師	小野島 昂洋 (34) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		データサイエンス入門 情報ビジネス心理学演習Ⅰ 情報ビジネス心理学演習Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ プレセミナー 障害者教育総論 総合研究演習Ⅰ 総合研究演習Ⅱ 総合研究演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋本 晶士 (51) ＜令和5年9月＞ 修士(商学)
		消費者行動論
兼任	教授	石川 一久 (61) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語表現法Ⅰ 英語表現法Ⅱ
兼任	教授	上原 宏行 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		産業と科学Ⅰ 産業と科学Ⅱ
兼任	教授	梅田 豊 (63) ＜令和4年4月＞ 法学修士
		人間と環境Ⅰ 人間と環境Ⅱ
兼任	教授	海野 勇三 (64) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		アジアの文化と社会Ⅰ アジアの文化と社会Ⅱ スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	岡島 秀隆 (67) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		仏教と現代社会Ⅰ 仏教と現代社会Ⅱ
兼任	教授	勝股 高志 (64) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(読解) 中国語Ⅳ(読解) 中国語Ⅲ(総合) 中国語Ⅳ(総合)
兼任	教授	河合 泰弘 (58) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 禪と人間Ⅰ 禪と人間Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋本 晶士 (51) ＜令和5年9月＞ 修士(商学)
		消費者行動論
兼任	教授	石川 一久 (61) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語表現法Ⅰ 英語表現法Ⅱ
兼任	教授	上原 宏行 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		産業と科学Ⅰ 産業と科学Ⅱ
兼任	教授	梅田 豊 (63) ＜令和4年4月＞ 法学修士
		人間と環境Ⅰ 人間と環境Ⅱ
兼任	教授	海野 勇三 (64) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		アジアの文化と社会Ⅰ アジアの文化と社会Ⅱ スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	岡島 秀隆 (67) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		仏教と現代社会Ⅰ 仏教と現代社会Ⅱ
兼任	教授	勝股 高志 (64) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(読解) 中国語Ⅳ(読解) 中国語Ⅲ(総合) 中国語Ⅳ(総合)
兼任	教授	河合 泰弘 (58) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 禪と人間Ⅰ 禪と人間Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋本 晶士 (52) ＜令和5年9月＞ 修士(商学)
		消費者行動論
兼任	教授	石川 一久 (62) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語表現法Ⅰ 英語表現法Ⅱ
兼任	教授	上原 宏行 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		産業と科学Ⅰ 産業と科学Ⅱ
兼任	教授	梅田 豊 (64) ＜令和4年4月＞ 法学修士
		人間と環境Ⅰ 人間と環境Ⅱ
兼任	教授	海野 勇三 (65) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		アジアの文化と社会Ⅰ アジアの文化と社会Ⅱ スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	岡島 秀隆 (68) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		仏教と現代社会Ⅰ 仏教と現代社会Ⅱ
兼任	教授	勝股 高志 (65) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(読解) 中国語Ⅳ(読解) 中国語Ⅲ(総合) 中国語Ⅳ(総合)
兼任	教授	河合 泰弘 (59) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 禪と人間Ⅰ 禪と人間Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	北田 豊治 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)
		健康の科学 スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	教授	河野 敏宏 (64) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	教授	佐々木 真 (58) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		英語圏の文化と社会Ⅰ 英語圏の文化と社会Ⅱ
兼任	教授	清 忠師 (62) ＜令和4年4月＞ 修士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	教授	高田 正義 (57) ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	福山 悟 (69) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ文化事情 ドイツ語Ⅲ(表現) ドイツ語Ⅳ(表現)
兼任	教授	堀田 敏幸 (69) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ヨーロッパの文化と社会Ⅰ ヨーロッパの文化と社会Ⅱ フランス語Ⅰ(基礎) フランス語Ⅱ(基礎) フランス文化事情
兼任	教授	山口 拓史 (59) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		教育学Ⅰ 教育学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	北田 豊治 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)
		健康の科学 スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	教授	河野 敏宏 (64) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	教授	佐々木 真 (58) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		英語圏の文化と社会Ⅰ 英語圏の文化と社会Ⅱ
兼任	教授	清 忠師 (62) ＜令和4年4月＞ 修士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	教授	高田 正義 (57) ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	福山 悟 (69) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ文化事情 ドイツ語Ⅲ(表現) ドイツ語Ⅳ(表現)
兼任	教授	堀田 敏幸 (69) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ヨーロッパの文化と社会Ⅰ ヨーロッパの文化と社会Ⅱ フランス語Ⅰ(基礎) フランス語Ⅱ(基礎) フランス語Ⅱ(基礎) (担当者変更)
兼任	教授	山口 拓史 (59) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		教育学Ⅰ 教育学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	北田 豊治 (53) ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)
		健康の科学 スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	教授	河野 敏宏 (65) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	教授	佐々木 真 (59) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		英語圏の文化と社会Ⅰ 英語圏の文化と社会Ⅱ
兼任	教授	清 忠師 (63) ＜令和4年4月＞ 修士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	教授	高田 正義 (58) ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	福山 悟 (70) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ文化事情 ドイツ語Ⅲ(表現) ドイツ語Ⅳ(表現)
兼任	教授	堀田 敏幸 (70) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ヨーロッパの文化と社会Ⅰ ヨーロッパの文化と社会Ⅱ フランス語Ⅰ(基礎) フランス語Ⅱ(基礎) フランス語Ⅱ(基礎) (担当者変更)
兼任	教授	山口 拓史 (60) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		教育学Ⅰ 教育学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉井 浩司郎 (70) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語読解法Ⅰ 英語読解法Ⅱ
兼任	教授	木村 文輝 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ
兼任	教授	梅川 正美 (72) ＜令和4年4月＞ 法学修士
		政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼任	教授	小出 龍郎 (65) ＜令和4年4月＞ 医学博士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	文 嬉眞 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		韓国語Ⅰ(基礎) 韓国語Ⅱ(基礎) 韓国文化事情 韓国語Ⅲ(読解) 韓国語Ⅳ(読解)
兼任	准教授	有馬 義康 (61) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生命に関する諸問題Ⅰ
兼任	准教授	池田 健 (66) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	准教授	糸井川 修 (59) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ語Ⅲ(総合) ドイツ語Ⅳ(総合)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉井 浩司郎 (70) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語読解法Ⅰ 英語読解法Ⅱ
兼任	教授	木村 文輝 (57) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ
兼任	教授	小出 龍郎 (65) ＜令和4年4月＞ 医学博士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	文 嬉眞 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		韓国語Ⅰ(基礎) 韓国語Ⅱ(基礎) (担当者変更) 韓国語Ⅲ(読解) 韓国語Ⅳ(読解)
兼任	准教授	有馬 義康 (61) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生命に関する諸問題Ⅰ
兼任	准教授	池田 健 (66) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	准教授	糸井川 修 (59) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ語Ⅲ(総合) ドイツ語Ⅳ(総合)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉井 浩司郎 (71) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰc 英語Ⅱc 英語読解法Ⅰ 英語読解法Ⅱ
兼任	教授	木村 文輝 (58) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ
兼任	教授	小出 龍郎 (66) ＜令和4年4月＞ 医学博士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ
兼任	教授	文 嬉眞 (59) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		韓国語Ⅰ(基礎) 韓国語Ⅱ(基礎) 韓国文化事情 韓国語Ⅲ(読解) 韓国語Ⅳ(読解)
兼任	准教授	有馬 義康 (62) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生命に関する諸問題Ⅰ
兼任	准教授	池田 健 (67) ＜令和4年4月＞ 理学博士
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	教授	糸井川 修 (60) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ ドイツ語Ⅰ(基礎) ドイツ語Ⅱ(基礎) ドイツ語Ⅲ(総合) ドイツ語Ⅳ(総合)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩佐 宣明 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 哲也 (50) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	准教授	来住 準一 (69) ＜令和4年4月＞ 薬学博士
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	北村 伊都子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		健康の科学
兼任	准教授	久馬 栄道 (63) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		数学Ⅰ 数学Ⅱ ソフトウェア概論Ⅰ ソフトウェア概論Ⅱ
兼任	准教授	境田 雅章 (61) ＜令和4年4月＞ 商学士
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	准教授	澤田 真由美 (51) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		実践英語Ⅲ 実践英語Ⅳ
兼任	准教授	柴田 哲雄 (53) ＜令和4年4月＞ 政治学博士
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩佐 宣明 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 哲也 (50) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	准教授	来住 準一 (69) ＜令和4年4月＞ 薬学博士
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	北村 伊都子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		健康の科学
兼任	准教授	久馬 栄道 (63) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		数学Ⅰ 数学Ⅱ ソフトウェア概論Ⅰ ソフトウェア概論Ⅱ
兼任	准教授	境田 雅章 (61) ＜令和4年4月＞ 商学士
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	准教授	澤田 真由美 (51) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		実践英語Ⅲ 実践英語Ⅳ
兼任	准教授	柴田 哲雄 (53) ＜令和4年4月＞ 政治学博士
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩佐 宣明 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ
兼任	准教授	遠藤 哲也 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生物学Ⅰ 生物学Ⅱ
兼任	准教授	来住 準一 (69) ＜令和4年4月＞ 薬学博士
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	北村 伊都子 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		健康の科学
兼任	准教授	久馬 栄道 (64) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		数学Ⅰ 数学Ⅱ ソフトウェア概論Ⅰ ソフトウェア概論Ⅱ
兼任	准教授	境田 雅章 (62) ＜令和4年4月＞ 商学士
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	准教授	澤田 真由美 (52) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		実践英語Ⅲ 実践英語Ⅳ
兼任	准教授	柴田 哲雄 (54) ＜令和4年4月＞ 政治学博士
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 研州 (46) ＜令和4年4月＞ 修士(仏教学)
		生命に関する諸問題Ⅱ 人間の尊厳と平等Ⅰ 人間の尊厳と平等Ⅱ
兼任	准教授	富田 啓介 (41) ＜令和4年4月＞ 博士(地理学)
		地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	准教授	虎澤 慶太 (59) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 情報と社会Ⅰ 情報と社会Ⅱ
兼任	准教授	野田 大志 (38) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	准教授	山名 賢治 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	吉村 正宏 (49) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	鷲嶽 正道 (44) ＜令和4年4月＞ 修士(国際文化)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 実践英語Ⅰ 実践英語Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 研州 (46) ＜令和4年4月＞ 修士(仏教学)
		生命に関する諸問題Ⅱ 人間の尊厳と平等Ⅰ 人間の尊厳と平等Ⅱ
兼任	准教授	富田 啓介 (41) ＜令和4年4月＞ 博士(地理学)
		地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	准教授	虎澤 慶太 (59) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 情報と社会Ⅰ 情報と社会Ⅱ
兼任	准教授	野田 大志 (38) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	准教授	山名 賢治 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	吉村 正宏 (49) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	鷲嶽 正道 (44) ＜令和4年4月＞ 修士(国際文化)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 実践英語Ⅰ 実践英語Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 研州 (47) ＜令和4年4月＞ 修士(仏教学)
		生命に関する諸問題Ⅱ 人間の尊厳と平等Ⅰ 人間の尊厳と平等Ⅱ
兼任	准教授	富田 啓介 (42) ＜令和4年4月＞ 博士(地理学)
		地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	准教授	虎澤 慶太 (60) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 情報と社会Ⅰ 情報と社会Ⅱ
兼任	准教授	野田 大志 (39) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	准教授	山名 賢治 (53) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	教授	吉村 正宏 (50) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	教授	鷲嶽 正道 (45) ＜令和4年4月＞ 修士(国際文化)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 実践英語Ⅰ 実践英語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岡谷 良二 (45) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		行動経済学
兼任	講師	青山 健太 (39) ＜令和4年4月＞ 修士(体育科学)
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	講師	内田 康弘 (33) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 教育学Ⅰ 教育学Ⅱ
兼任	講師	中村(大野) 綾 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国文化事情 中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(表現) 中国語Ⅳ(表現)
兼任	講師	川口 勇作 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 英語表現法Ⅲ 英語表現法Ⅳ
兼任	講師	小柳 竜太 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	講師	J. ライトバーン (67) ＜令和4年4月＞ M. A. AraBic Language and Literature
		英語Ⅰc 英語Ⅱc メディア英語Ⅰ メディア英語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岡谷 良二 (45) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		行動経済学
兼任	講師	青山 健太 (39) ＜令和4年4月＞ 修士(体育科学)
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	講師	内田 康弘 (33) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 教育学Ⅰ 教育学Ⅱ
兼任	講師	中村(大野) 綾 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		(担当者変更) 中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(表現) 中国語Ⅳ(表現)
兼任	講師	川口 勇作 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 英語表現法Ⅲ 英語表現法Ⅳ
兼任	講師	小柳 竜太 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岡谷 良二 (46) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		行動経済学
兼任	講師	青山 健太 (40) ＜令和4年4月＞ 修士(体育科学)
		スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ科学Ⅲ スポーツ科学Ⅳ
兼任	准教授	内田 康弘 (34) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		教養セミナーⅠ 教養セミナーⅡ 教育学Ⅰ 教育学Ⅱ
兼任	講師	中村(大野) 綾 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		(担当者変更) 中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語Ⅲ(表現) 中国語Ⅳ(表現)
兼任	講師	川口 勇作 (33) ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		英語Ⅰb 英語Ⅱb 英語表現法Ⅲ 英語表現法Ⅳ
兼任	講師	小柳 竜太 (33) ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	朱 新建 (67) ＜令和4年4月＞ 学術修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ
兼任	講師	D. ポマティ (71) ＜令和4年4月＞ Graduate School of Education M. Ed., Ph. D (inprogress: "ABD")
		メディア英語Ⅲ メディア英語Ⅳ
兼任	講師	H. ドイロン (54) ＜令和4年4月＞ Masters of Education
		英会話Ⅲ 英会話Ⅳ 英語読解法Ⅲ 英語読解法Ⅳ
兼任	講師	R. J. プレアー (70) ＜令和4年4月＞ Dept. of ESL MA in ESL
		英語Ⅰa 英語Ⅱa 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	井村 安之 (61) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		心理検査演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	朱 新建 (67) ＜令和4年4月＞ 学術修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ
兼任	講師	H. ドイロン (54) ＜令和4年4月＞ Masters of Education
		英会話Ⅲ 英会話Ⅳ 英語読解法Ⅲ 英語読解法Ⅳ
兼任	講師	菅井 大地 (33) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		メディア英語Ⅰ メディア英語Ⅱ 英語Ⅰa 英語Ⅱa
兼任	講師	R. L. ノテスタイン (60) ＜令和5年4月＞ MA in TESL
		メディア英語Ⅲ メディア英語Ⅳ
兼任	講師	R. J. プレアー (70) ＜令和4年4月＞ Dept. of ESL MA in ESL
		英語Ⅰa 英語Ⅱa 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	井村 安之 (61) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		心理検査演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	朱 新建 (68) ＜令和4年4月＞ 学術修士
		中国語Ⅰ(基礎) 中国語Ⅱ(基礎) 中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ
兼任	講師	H. ドイロン (55) ＜令和4年4月＞ Masters of Education
		英会話Ⅲ 英会話Ⅳ 英語読解法Ⅲ 英語読解法Ⅳ
兼任	講師	菅井 大地 (34) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		メディア英語Ⅰ メディア英語Ⅱ 英語Ⅰa 英語Ⅱa
兼任	講師	R. L. ノテスタイン (61) ＜令和5年4月＞ MA in TESL
		メディア英語Ⅲ メディア英語Ⅳ
兼任	講師	R. J. プレアー (71) ＜令和4年4月＞ Dept. of ESL MA in ESL
		英語Ⅰa 英語Ⅱa 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	井村 安之 (62) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		心理検査演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 君男 (56) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		発展講義e 発展講義f
兼任	講師	中谷 素之 (56) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		発達・教育心理学演習Ⅱ
兼任	講師	赤嶺 亜紀 (53) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ カレントトピックスf
兼任	講師	戸田 裕美子 (51) ＜令和6年4月＞ 修士(学術)
		人格・臨床心理学演習Ⅰ 人格・臨床心理学演習Ⅱ
兼任	講師	高木 友徳 (50) ＜令和6年4月＞ 学士(医学)
		精神疾患とその治療Ⅰ 精神疾患とその治療Ⅱ
兼任	講師	高濱 祥子 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義j
兼任	講師	中島 奈保子 (47) ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)
		教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学) 教育心理学Ⅱ 発達・教育心理学演習Ⅰ
兼任	講師	牧野 多恵子 (46) ＜令和6年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法) 発展講義c

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 君男 (56) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		発展講義e 発展講義f
兼任	講師	中谷 素之 (56) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		発達・教育心理学演習Ⅱ
兼任	講師	赤嶺 亜紀 (53) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ カレントトピックスf
兼任	講師	戸田 裕美子 (51) ＜令和6年4月＞ 修士(学術)
		人格・臨床心理学演習Ⅰ 人格・臨床心理学演習Ⅱ
兼任	講師	高木 友徳 (50) ＜令和6年4月＞ 学士(医学)
		精神疾患とその治療Ⅰ 精神疾患とその治療Ⅱ
兼任	講師	高濱 祥子 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義j
兼任	講師	中島 奈保子 (47) ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)
		教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学) 教育心理学Ⅱ 発達・教育心理学演習Ⅰ
兼任	講師	牧野 多恵子 (46) ＜令和6年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法) 発展講義c

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 君男 (57) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		発展講義e 発展講義f
兼任	講師	中谷 素之 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		発達・教育心理学演習Ⅱ
兼任	講師	赤嶺 亜紀 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		(担当者変更) (担当者変更) カレントトピックスf
兼任	講師	戸田 裕美子 (52) ＜令和6年4月＞ 修士(学術)
		人格・臨床心理学演習Ⅰ 人格・臨床心理学演習Ⅱ
兼任	講師	高濱 祥子 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義j
兼任	講師	陳 恵貞 (60) ＜令和5年4月＞ 修士(教育学)
		教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学) 教育心理学Ⅱ
兼任	講師	牧野 多恵子 (46) ＜令和6年4月＞ 博士(医学)
		臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法) 発展講義c

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐部利 真吾 (43) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 心理学史
兼任	講師	福本 和哉 (41) ＜令和4年4月＞ 修士(心理学)
		学習・言語心理学 発展講義h
兼任	講師	山内 星子 (40) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義d
兼任	講師	金田 宗久 (39) ＜令和5年4月＞ 修士(心理学)
		心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ カレントトピックスf
兼任	講師	伊藤 弘子 (58) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		関係行政論
兼任	講師	越知 信彦 (67) ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		肢体不自由者の心理・生理・病理
兼任	講師	吉野 京子 (52) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		発展講義a 発展講義b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐部利 真吾 (43) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 心理学史
兼任	講師	福本 和哉 (41) ＜令和4年4月＞ 修士(心理学)
		学習・言語心理学 発展講義h
兼任	講師	山内 星子 (40) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義d
兼任	講師	金田 宗久 (39) ＜令和5年4月＞ 修士(心理学)
		心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ カレントトピックスf
兼任	講師	伊藤 弘子 (58) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		関係行政論
兼任	講師	越知 信彦 (67) ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		肢体不自由者の心理・生理・病理
兼任	講師	吉野 京子 (52) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		発展講義a 発展講義b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐部利 真吾 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		心理学統計法Ⅰ 心理学統計法Ⅱ 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ 心理学史
兼任	講師	福本 和哉 (42) ＜令和4年4月＞ 修士(心理学)
		学習・言語心理学 発展講義h
兼任	講師	山内 星子 (41) ＜令和6年4月＞ 博士(心理学)
		発展講義d
兼任	講師	金田 宗久 (40) ＜令和5年4月＞ 修士(心理学)
		(担当者変更) (担当者変更) 調査法Ⅰ 調査法Ⅱ カレントトピックスf 社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学) 社会心理学Ⅱ
兼任	講師	大野 正博 (53) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		関係行政論
兼任	講師	越知 信彦 (68) ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		肢体不自由者の心理・生理・病理
兼任	講師	吉野 京子 (53) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		発展講義a 発展講義b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 幸恵 (70) ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		発展講義J
兼任	講師	日野 麻衣 (39) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		面接法・介入法(心理的アセスメント)
兼任	講師	河合 千文 (65) ＜令和5年4月＞ 教育学士
		知的障害者の心理・生理・病理 肢体不自由者教育論 病弱者教育論
兼任	講師	小森 薫 (59) ＜令和5年4月＞ 医学博士
		知的障害者の心理・生理・病理
兼任	講師	今本 利一 (69) ＜令和5年4月＞ 教育学修士
		病弱者の心理・生理・病理
兼任	講師	柏倉 秀克 (67) ＜令和5年4月＞ 博士(社会福祉学)
		視覚障害教育総論
兼任	講師	早野 正 (64) ＜令和5年4月＞ 文学士
		聴覚障害教育総論
兼任	講師	目黒 達哉 (63) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		重複障害・軽度発達障害教育総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 幸恵 (70) ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		発展講義J
兼任	講師	日野 麻衣 (39) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		面接法・介入法(心理的アセスメント)
兼任	講師	河合 千文 (65) ＜令和5年4月＞ 教育学士
		知的障害者の心理・生理・病理 肢体不自由者教育論 病弱者教育論
兼任	講師	小森 薫 (59) ＜令和5年4月＞ 医学博士
		知的障害者の心理・生理・病理
兼任	講師	今本 利一 (69) ＜令和5年4月＞ 教育学修士
		病弱者の心理・生理・病理
兼任	講師	柏倉 秀克 (67) ＜令和5年4月＞ 博士(社会福祉学)
		視覚障害教育総論
兼任	講師	早野 正 (64) ＜令和5年4月＞ 文学士
		聴覚障害教育総論
兼任	講師	目黒 達哉 (63) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		重複障害・軽度発達障害教育総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 幸恵 (71) ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		発展講義J
兼任	講師	日野 麻衣 (40) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		面接法・介入法(心理的アセスメント) 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ
兼任	講師	河合 千文 (66) ＜令和5年4月＞ 教育学士
		知的障害者の心理・生理・病理 肢体不自由者教育論 病弱者教育論
兼任	講師	小森 薫 (60) ＜令和5年4月＞ 医学博士
		知的障害者の心理・生理・病理
兼任	講師	今本 利一 (70) ＜令和5年4月＞ 教育学修士
		病弱者の心理・生理・病理
兼任	講師	柏倉 秀克 (68) ＜令和5年4月＞ 博士(社会福祉学)
		視覚障害教育総論
兼任	講師	早野 正 (65) ＜令和5年4月＞ 文学士
		聴覚障害教育総論
兼任	講師	目黒 達哉 (64) ＜令和5年4月＞ 博士(心理学)
		重複障害・軽度発達障害教育総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大胡田 昭二 (64) ＜令和5年4月＞ 教育学士
		病弱者教育論
兼任	講師	金 芝恵 (51) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ 韓国語Ⅲ(表現) 韓国語Ⅳ(表現) 韓国語Ⅲ(総合) 韓国語Ⅳ(総合)
兼任	講師	齋藤 和佳子 (63) ＜令和4年4月＞ 仏教学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	講師	長谷川 暁人 (39) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ
兼任	講師	佐々木 亜紀子 (60) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	講師	石川 裕 (73) ＜令和4年4月＞ 学士(美術)
		美術Ⅰ 美術Ⅱ
兼任	講師	大羽 恵美 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(美術史)
		美術Ⅰ 美術Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大胡田 昭二 (64) ＜令和5年4月＞ 教育学士
		病弱者教育論
兼任	講師	金 芝恵 (51) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ 韓国語Ⅲ(表現) 韓国語Ⅳ(表現) 韓国語Ⅲ(総合) 韓国語Ⅳ(総合)
兼任	講師	齋藤 和佳子 (63) ＜令和4年4月＞ 仏教学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	講師	長谷川 暁人 (39) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ
兼任	講師	佐々木 亜紀子 (60) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	講師	石川 裕 (73) ＜令和4年4月＞ 学士(美術)
		美術Ⅰ 美術Ⅱ
兼任	講師	大羽 恵美 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(美術史)
		美術Ⅰ 美術Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金 芝恵 (52) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ 韓国語Ⅲ(表現) 韓国語Ⅳ(表現) 韓国語Ⅲ(総合) 韓国語Ⅳ(総合)
兼任	講師	齋藤 和佳子 (64) ＜令和4年4月＞ 仏教学修士
		教養セミナーⅢ 教養セミナーⅣ
兼任	講師	佐々木 亜紀子 (61) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任	講師	大羽 恵美 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(美術史)
		美術Ⅰ 美術Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	武林 悦子 (54) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	早川 秋子 (53) ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	胡 唯真 (30) ＜令和4年4月＞ 修士(経済学)
		経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	講師	井戸 聡 (50) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	講師	池内 敏 (63) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ
兼任	講師	岡田 朋子 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ
兼任	講師	安原 功 (59) ＜令和4年4月＞ 博士(歴史学)
		日本の文化と社会Ⅰ 日本の文化と社会Ⅱ
兼任	講師	新實 千恵里 (43) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		人間行動の理解Ⅰ 人間行動の理解Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	武林 悦子 (54) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	早川 秋子 (53) ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	井戸 聡 (50) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	講師	池内 敏 (63) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ
兼任	講師	岡田 朋子 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ
兼任	講師	安原 功 (59) ＜令和4年4月＞ 博士(歴史学)
		日本の文化と社会Ⅰ 日本の文化と社会Ⅱ
兼任	講師	新實 千恵里 (43) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		人間行動の理解Ⅰ 人間行動の理解Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	武林 悦子 (55) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	早川 秋子 (54) ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	井戸 聡 (51) ＜令和4年4月＞ 文学博士
		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	講師	池内 敏 (64) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ
兼任	講師	岡田 朋子 (48) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ
兼任	講師	安原 功 (60) ＜令和4年4月＞ 博士(歴史学)
		日本の文化と社会Ⅰ 日本の文化と社会Ⅱ
兼任	講師	新實 千恵里 (44) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		人間行動の理解Ⅰ 人間行動の理解Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木・デイビット・ダイカス (67) ＜令和4年4月＞ 修士(人類学)
		英語 I a 英語 II a
兼任	講師	D. ダイクス (70) ＜令和4年4月＞ M. A. Modern Language MATEFSL
		英語 I a 英語 II a
兼任	講師	田村 朋子 (69) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語 I b 英語 II b
兼任	講師	石川 淳子 (54) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		英語 I c 英語 II c
兼任	講師	李 廷 (49) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		韓国語 I (基礎) 韓国語 II (基礎) 韓国語会話 I 韓国語会話 II
兼任	講師	中村 実生 (56) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		ドイツ語 III (読解) ドイツ語 IV (読解)
兼任	講師	三宅 恭子 (57) ＜令和4年4月＞ 学術博士
		ドイツ語会話 I ドイツ語会話 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木・デイビット・ダイカス (67) ＜令和4年4月＞ 修士(人類学)
		英語 I a 英語 II a
兼任	講師	
兼任	講師	田村 朋子 (69) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語 I b 英語 II b
兼任	講師	石川 淳子 (54) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		英語 I c 英語 II c
兼任	講師	李 廷 (49) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		韓国語 I (基礎) 韓国語 II (基礎) 韓国語会話 I 韓国語会話 II
兼任	講師	中村 実生 (56) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		ドイツ語 III (読解) ドイツ語 IV (読解)
兼任	講師	三宅 恭子 (57) ＜令和4年4月＞ 学術博士
		ドイツ語会話 I ドイツ語会話 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木・デイビット・ダイカス (68) ＜令和4年4月＞ 修士(人類学)
		英語 I a 英語 II a
兼任	講師	
兼任	講師	田村 朋子 (70) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語 I b 英語 II b
兼任	講師	石川 淳子 (55) ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		英語 I c 英語 II c
兼任	講師	李 廷 (50) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		韓国語 I (基礎) 韓国語 II (基礎) 韓国語会話 I 韓国語会話 II
兼任	講師	中村 実生 (57) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		ドイツ語 III (読解) ドイツ語 IV (読解)
兼任	講師	三宅 恭子 (58) ＜令和4年4月＞ 学術博士
		ドイツ語会話 I ドイツ語会話 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐橋 倫一 (51) ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	講師	小林 正嗣 (47) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼任	講師	王 岩 (60) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国文化事情
兼任	講師	小田 麻里名 (59) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		フランス文化事情
兼任	講師	柳 朱燕 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(国際文化)
		韓国文化事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐橋 倫一 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	講師	小林 正嗣 (48) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
兼任	講師	王 岩 (61) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		中国文化事情
兼任	講師	小田 麻里名 (60) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		フランス文化事情
兼任	講師	来住 準一 (70) ＜令和5年4月＞ 薬学博士
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	講師	松野 充貴 (35) ＜令和5年4月＞ 博士(人間文化)
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリ)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

--

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none">・松岡弥玲専任講師が令和4年4月に准教授に昇進のため、職名を変更。・小野島昂洋講師、博士(学術)の学位を取得のため、学位を変更。・名和弘幸兼担教授の辞任のため、令和4年4月に「生理学Ⅰ(人体の構造と機能及び疾病)」「生理学Ⅱ」に松永昌宏兼任講師が就任。・堀田敏幸兼担教授の担当変更のため、令和4年4月に「フランス文化事情」に小田麻里名兼任講師が就任。・梅川正美兼担教授の退職のため、令和4年4月に「政治学Ⅰ」「政治学Ⅱ」に小林正嗣兼任講師が就任。・文嶋真兼担教授の担当変更のため、令和4年4月に「韓国文化事情」に柳朱燕兼任講師が就任。・中村(大野)綾兼担講師の担当変更のため、令和4年4月に「中国文化事情」に王岩兼任講師が就任。・J.ライトバーン兼担講師の退職のため、「メディア英語Ⅰ」「メディア英語Ⅱ」に菅井大地兼担講師が就任。・D.ボマティ兼担講師の退職のため、「メディア英語Ⅲ」「メディア英語Ⅳ」にR.L.ノステイン兼担講師が就任。・フレア兼担講師の退職・再雇用のため、職名を令和4年4月より「兼任講師」に変更。・高木友徳兼任講師の辞任のため、令和4年4月に「精神疾患とその治療Ⅰ」「精神疾患とその治療Ⅱ」に竹内伸行講師が就任。・胡唯真兼任講師の担当変更のため、令和4年4月に「経済学Ⅰ」「経済学Ⅱ」に佐橋倫一兼任講師が就任。・D.タイクス兼任講師の退職のため、「英語Ⅰa」「英語Ⅱa」に菅井大地兼担講師が就任・教育内容の充実のために「障害者教育史」を追加、山崎由可里兼任講師が就任。・教育内容の充実のために「知的障害者教育論」を追加のため、早川文雄兼任講師が就任。
--

【令和5年度】

<ul style="list-style-type: none">・岡本真一郎教授が令和5年3月31日付で定年退職。・岡本真一郎教授の退職のため、高木浩人教授が「心理学概論Ⅱ」を、金田宗久兼任講師が「社会心理学Ⅰ(社会・集団・家族心理学)」及び「社会心理学Ⅱ」を、それぞれ担当に変更。・石川雅健教授担当の「人格心理学(感情・人格心理学)」を誤記のため「人格心理学Ⅰ(感情・人格心理学)」に訂正。・教育内容の充実のため、石川雅健教授担当の「障害者・障害児心理学」を八田純子教授に担当変更。・上記を受けて、牧野多恵子兼任講師担当の「臨床心理学Ⅱ(心理学的支援法)」を石川雅健教授に担当変更。・中島健一教授担当の「肢体不自由者の自立活動の理論と実践」を誤記のため「肢体不自由者の自立活動の理論と実際」に訂正。・石田光男教授担当の「インターネット」を塚本(鶴田)早織講師に担当変更。・城戸裕子准教授及び葛(野々村)文綺准教授が、令和5年4月1日付で教授に昇進のため、職名変更。・赤嶺亜紀兼任講師担当の「心理学実験Ⅰ」「心理学実験Ⅱ」につき、担当変更のため、日野麻衣兼任講師が就任。・中島泰保兼任講師担当の「教育心理学Ⅰ(教育・学校心理学)」「教育心理学Ⅱ」につき、担当変更のため、陳惠貞兼任講師が就任。・金田宗久兼任講師の担当変更のため、「心理学実験Ⅰ」「心理学実験Ⅱ」に日野麻衣兼任講師が就任。・伊藤弘子兼任講師の担当変更のため、「関係行政論」に大野正博兼任講師が就任。・来住準一兼担准教授が令和5年3月31日付で定年退職。職名変更し、兼任講師として「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」を担当。・長谷川曉人兼任講師の担当科目の見直しにより、「哲学Ⅰ」「哲学Ⅱ」「論理学Ⅰ」「論理学Ⅱ」に松野充貴兼任講師が就任。・石川裕兼任講師の担当科目の見直しにより、「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」を大羽恵美兼任講師に担当変更。・柳朱燕兼任講師の担当科目の見直しにより、「韓国文化事情」を文嶋真兼担教授に担当変更。・糸井川修兼担准教授、吉村正宏兼担准教授、鷲嶽正道兼担准教授の3名が、令和5年4月1日付で教授に昇進のため、職名変更。・内田康弘兼担講師が令和5年4月1日付で准教授に昇進のため、職名変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
10	3	3	0	16	1	13	2	2	0	17	1
(11)	(3)	(3)	(0)	(17)	(1)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
12	2	2	0	16	1	12	2	2	0	16	1
[2]	[△1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[2]	[△1]	[△1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
67	1	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{16} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{17} = \boxed{5.88} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{1}{1} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1								
2								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1								
2								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{16} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
			必修	選択										
1	教授	岡本真一郎	必修		心理学概論Ⅱ	①	令和5年3月31日付で定年退職（令和5年度）							
			必修		<small>（注）心理学：（注）兼任・兼任心理学</small>	②								
			選択		社会心理学Ⅱ	②								
合計						後任補充状況の集計								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人		必修	2	科目	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
			選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	3	科目	計	1	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>専任教員の交代に係っては母体となる心身科学部心理学科の科目担当状況や教員の学外研究状況に配慮しつつ、心理学部心理学科の適切な科目運営の実施のために、専任教員および、兼任・兼任教員による適切な補充担当配置を行なった。学生に対しては、シラバス、時間割表等で丁寧に周知を行なった。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和3年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）（５）」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<心理学部 心理学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	—

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では、学則第7条の2に基づき、高等教育に関する研究及び調査を行うとともに、大学における高等教育の改善を組織的に実施するための活動を支援する機関として、教育開発研究センターを設置している。同センターの事業を円滑に遂行するために教育開発研究センター委員会を置き、各種事業の方針決定、活動支援を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教育開発研究センター委員会は、センター規程に基づき、「センター所長（委員長）、幹事、各学部長及び教養部長が推薦し、学長が委嘱した各学部及び教養部2名の専任教員、教務部事務部長、大学教学改革推進企画室事務長、大学事務局長が各キャンパスから1名推薦し、学長が委嘱した3名の専任職員、その他委員長が必要と認めたもの」を構成員とし、年度初めに事業計画と活動スケジュールを提示し、最低年6回の委員会を実施している。

※愛知学院大学教育開発研究センター規程（第7条・第8条）

c 委員会の審議事項等

- (1) 教員の主体的な教授改善や教育支援に関する諸施策の研究、調査、提案及び提言
- (2) 学生による授業評価等、評価システムの構築及び運営に関する活動
- (3) 教育・研究・社会貢献の総合的発展のためのFD活動の推進及び企画・運営に関する活動
- (4) 事業内容及び成果の公表、発信
- (5) その他、センターの目的達成のために必要な事項

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 授業評価アンケート
- (2) 全学FD研究会
- (3) 学部別FD活動（研究授業・FD研究会・学生との意見交換会 等）
- (4) 現状において抱える課題解決に向けた取り組み（教育の活性化、ICT活用 等）
- (5) FD活動報告書の発行

b 実施方法

- (1) 授業評価アンケート
各学部において定めた例外科目以外、全科目について各学期末にネット経由で実施している。
- (2) 全学FD研究会
春学期は全学FD研究会担当の教育開発研究センター委員がテーマを選定し実施、秋学期には「教育優秀賞受賞者に学ぶ」をテーマに実施している。（計2回）
- (3) 学部別FD活動（研究授業・FD研究会・学生との意見交換会 等）
各学部において研究テーマを設定し、授業の質向上のための研究授業、FD研究会を実施している。他学部の教員が参加できるように研究授業などの日程は全教員に連絡している。また、大学教育活動への学生参画促進のため学生との意見交換の場を設けている。
- (4) 現状において抱える課題解決に向けた取り組み（教育の活性化、ICT活用 等）

各事業における課題や問題点について、担当委員で検討、とりまとめの上、委員会へ報告し今後の方針等を決定する。また、必要に応じワーキンググループの編成を行っている。

(5) FD活動報告書の発行

実施された各種FD活動及び諸事業について、活動内容等をまとめた報告書を作成している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(1) 授業評価アンケートの実施

毎学期、全学部において実施し、春学期は2001科目実施し回収率は24.7%、秋学期は1886科目実施し回収率は21.9%であった。

(2) 全学FD研究会の開催

春学期の全学FD研究会では「評価と成果の可視化」をテーマとして実施し321名の所感提出がなされた。秋学期の全学FD研究会では、教育優秀賞受賞教員より「優れたICT活用教育実践例から学ぶ」をテーマとして実施し、教育の質向上に向けた情報共有を行い、343名の所感提出がなされた。

(3) 学部別FD活動の実施（研究授業・FD研究会・学生との意見交換会 等）

各学部学科において、研究授業を令和4年8月～令和5年1月の間に実施し、またFD研究会は全体で計17回の実施があった。併せて、学生との意見交換の場を設け、教育の質向上に努めた。

(4) 現状において抱える課題解決に向けた取り組みの実施（教育の活性化、ICT活用 等）

今年度は、「教育の活性化」、「ICT活用」、「ルーブリックひな形作成」の3つの事業を立ち上げ、各担当委員において議論・検討を行い、その報告を基に委員会にて審議した。

(5) FD活動報告書の発行

各学部で実施された各種FD活動および事業別活動について、提出された報告書に基づき「全学FD活動報告書」を作成し発行した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・授業評価アンケート結果を教員にフィードバックをし、教員が担当授業に対し評価・問題点及び今後の取組を記入することで授業改善に取り組んでいる。

・全学FD活動の一環として、教育優秀賞として表彰された教育活動分野で優れた業績のある教員による授業方法等の紹介・発表を行い、他の教員の教員の質向上に努めている。

・学部・学科の教育について学生と意見交換し、意見を学部教員で共有し教育の改善に取り組んでいる。

・「アクティブラーニング・ルーブリック・ICT活用に関する教員意向調査」を実施し「学修成果の可視化を可能にするアクティブラーニングの視点に立った授業改善」を報告し、アクティブラーニングの促進に取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

毎学期、全学部において実施している。

※春学期：7月 / 秋学期：12月～1月

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケートの集計結果・教員コメントをポータルサイトWebCampusにて公開

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学心理学部心理学科は、本学建学の精神である「行学一体」「報恩感謝」を深く理解し、高い倫理観と豊かな人間性を育みながら、心理学の専門知識を背景に多角的視点から課題を主体的に発見し、また、心理学や心理的援助の専門知識・技能を身近な実生活をはじめ多様な産業場面で応用しつつ、協働的・協調的に活動できる人材の育成を目指している。そのため、3年次からは「心理学実践」「多文化・共生」「情報ビジネス」という3つの分野の一つを中心に、専門性をより高めるべく履修を進めることとなる。

1. 2年次には、3年次からのより専門的な学びに先立ち、心理学全般を広い視野で見渡し、学びに必要な基礎的な知識・技能を身につけることに重点が置かれている。2022年4月に心理学部として初めて入学した学生に対し1年次開講を予定していた専門科目は、教員の退職による変更はあったものの滞りなく開講されており、学生によるアンケートの結果を見ても5段階評価で4を下回るものはなく、おおむね目標を達成しながら進んでいる。また、2年次春期開講科目も滞りなく開講されており、1年次末に新2年次の学修に対するオリエンテーションも実施し、デュプロマポリシーの周知を改めて図っている。

2023年度(令和5年度)は、心理学部2年目であるが、志願者は1536人と前年の1895人を下回ることであった。しかし、入学者は定員160人を上回る165人となり、合格の水準も前年度よりも高い学生を得ることができた。推薦入学者に対しては、数学や統計科目に関する入学前教育を実施し、84名の参加者を得た。また、2023年度入学者に対して、前年度同様、教務課・教養部・心理学部合同のオリエンテーションや学部独自のオリエンテーションを実施し、4年間の学修の在り方についての理解を図っている。

2022年度(令和4年度)においては新型コロナウイルス感染症対策の一つとして教室の人数制限が実施されていたが、本年度は制限も解除されている。現段階においては、おおむね計画通り進行している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・2022(令和4)年度 自己点検・評価シートを2023(令和5)年9月に公表予定。

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公表

③ 認証評価を受ける計画

- ・2020(令和2)年度、公益財団法人大学基準協会による認証評価を受審し、適合認定を受けた。
- ・2027(令和9)年度に公益財団法人大学基準協会の認証評価を受審予定。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和5年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。